THE ART OF
NATSUMI MUKAI
VOL. 2
WANDAL WANDERING!

D SELECTION

迎夏生画集2 ワンダル・ワンダリング!

発行 メディアワークス 発売 主婦の友社

あの6人と1匹が帰ってきたっ!

8月10日発売!

電撃文庫

新フォーチュン・クエスト(1)

白い竜の飛来した街

深沢美潮

イラスト/迎 夏生

一行は、クレイとトラップの故郷の街・ドーマへと向かう。
せっかくの里帰りツアーだったのだが、怪事件に巻き込まれ、
またもや始まる大冒険!!
長らくお待たせぇ――っの登場です!

発行 メディアワークス 発売 主婦の友社

「ワンダル・ワンダリング!」「サボテンロード」「ルーンワース」など、迎 夏生のオリジナルワールド集大成!!

迎 夏生画集2

ワンダル・ワンダリング!

D SELECTION

メディアワークスの迎 夏生作品

●DENGEKI COMICS▶EX◀
フォーチュン・クエスト①②
(STORY/深沢美潮)

●DENGEKI COMICS
サボテンロード 上下
ワンダル・ワンダリング! ①

●D SELECTION
迎 夏生画集1~フォーチュン・クエスト~

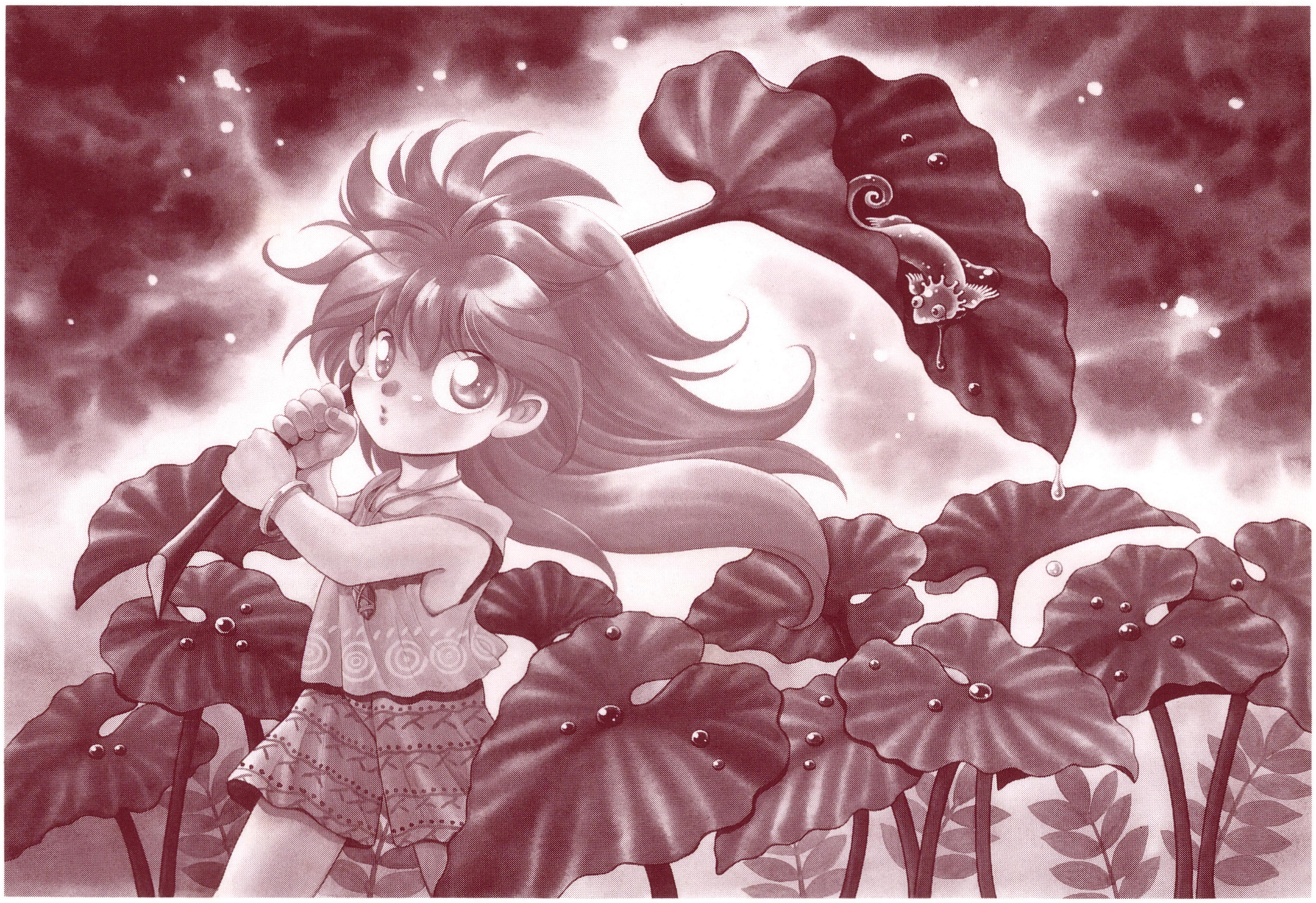
絶賛発売中!!

THE ART OF

NATSUMI MUKAI

VOL. 2

WANDAL WANDERING!



D SELECTION

うだるような夏が好きです。

太陽は容赦なくじりじりと無帽の頭を焦がし、とかげやへびは石の上に避難する。空には上を歩けそうな積乱雲。空の青と雲の白の境がくっきり美しい。緑の木陰に入れば別世界。緑の葉や木の幹、そして大地に流れる水の気配がする。気合いを入れて“よし、生きるぞ”と意識して、太陽の熱を身体の外側で弾き返さなければ、蒸発してしまいそうな夏。

“私は生きている”と、改めて意識する季節です。

私は、そんな夏まっ盛りの7月27日に生まれました。そのせいでしょうか、夏が好きなのは。描く絵にも、夏のイメージがつい出てしまいます。『サボテンロード』や『宅急リプトン』の黄色い大地に乾いた青い空、『ルーンワース』の密林、そして『ワンダル・ワンダリング!』のイギリス的日本的な田舎の風景……。私の中の夏がここにあります。

1994年8月

THE ART OF NATSUMI MUKAI

VOL. 2

WANDAL WANDERING!

D SELECTION

迎 夏生 プロフィール

多摩美術大学卒。88年月刊コミックコンプ（角川書店刊）第1回コミックオーディションに佳作入選し、マンガ家としてデビュー。代表作としては、コミック版『フォーチュン・クエスト』、『サボテンロード』など。また、イラストレーターとしても、『フォーチュン・クエスト』、『神拳 李酔竜』などで活躍。現在は、月刊電撃コミックGAO!（発行：メディアワークス、発売：主婦の友社）にて『ワンダル・ワンダリング!』を好評連載中。

CONTENTS
［目次］

ワンダル・ワンダリング！……6

サボテンロード……22

ルーンワース……40

神拳 李酔竜……64

宅急リプトン……72

アクーラ・ミッション……74

珠色ファニードラゴン……75

ファンタジニア……78

バイバイ青い鳥……79

合歓の木物語……80

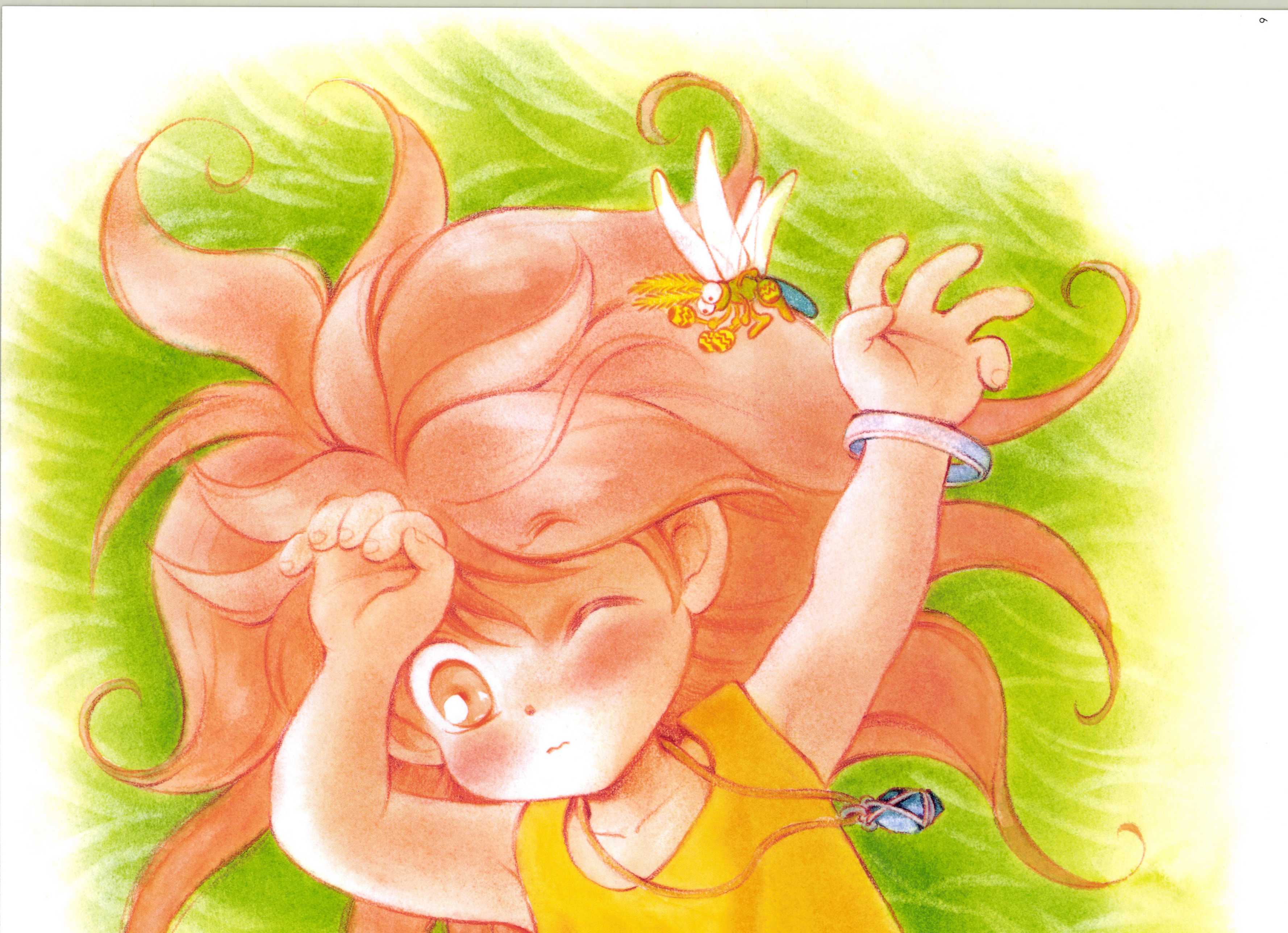
ハンティング・ガール……80

不老長寿の水……81

迎 夏生ワールド……85

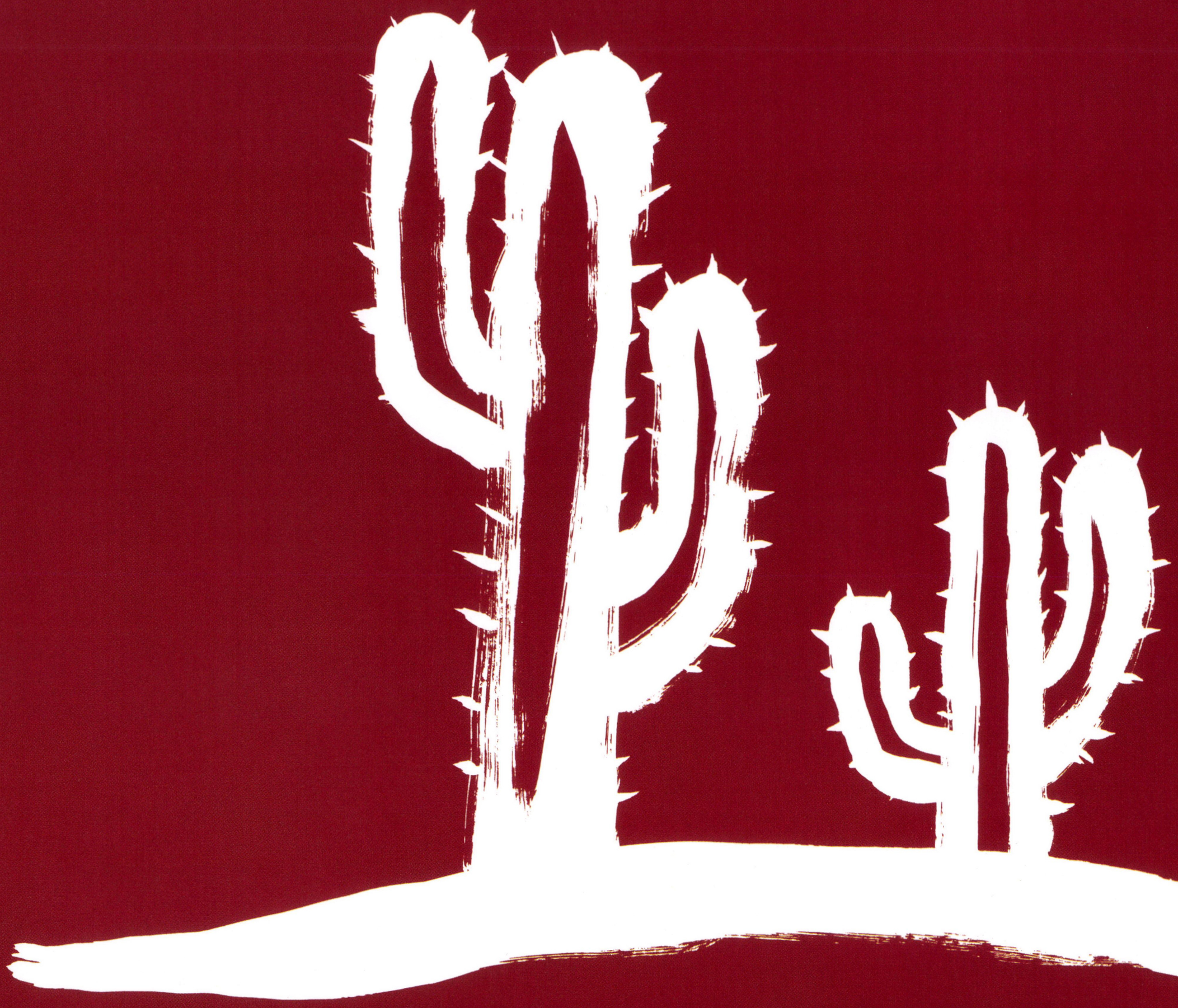
きのこの輪……102

●P6～7 月刊コミックGAO!'93年9月号表紙用イラスト 340×200 ●P8～9 電撃コミックス「ワンダル・ワンダリング!①」口絵 '94年6月 420×595 ●P10～11 描き下ろし '94年5月 310×515 ●P12～13 月刊コミックGAO!'93年9月号巻頭カラー 300×415 ●P14～15 描き下ろし '94年4月 365×520 ●P17 月刊コミックGAO!'94年3月号巻中カラー 360×250 ●P18 電撃コミックス「ワンダル・ワンダリング!①」カバー '94年6月 上:110×95 下:220×105 ●P19 電撃コミックス「ワンダル・ワンダリング! ①」カバー '94年6月 310×240 ●P20～21 月刊コミックGAO!'94年2月号カレンダーイラスト 190×280



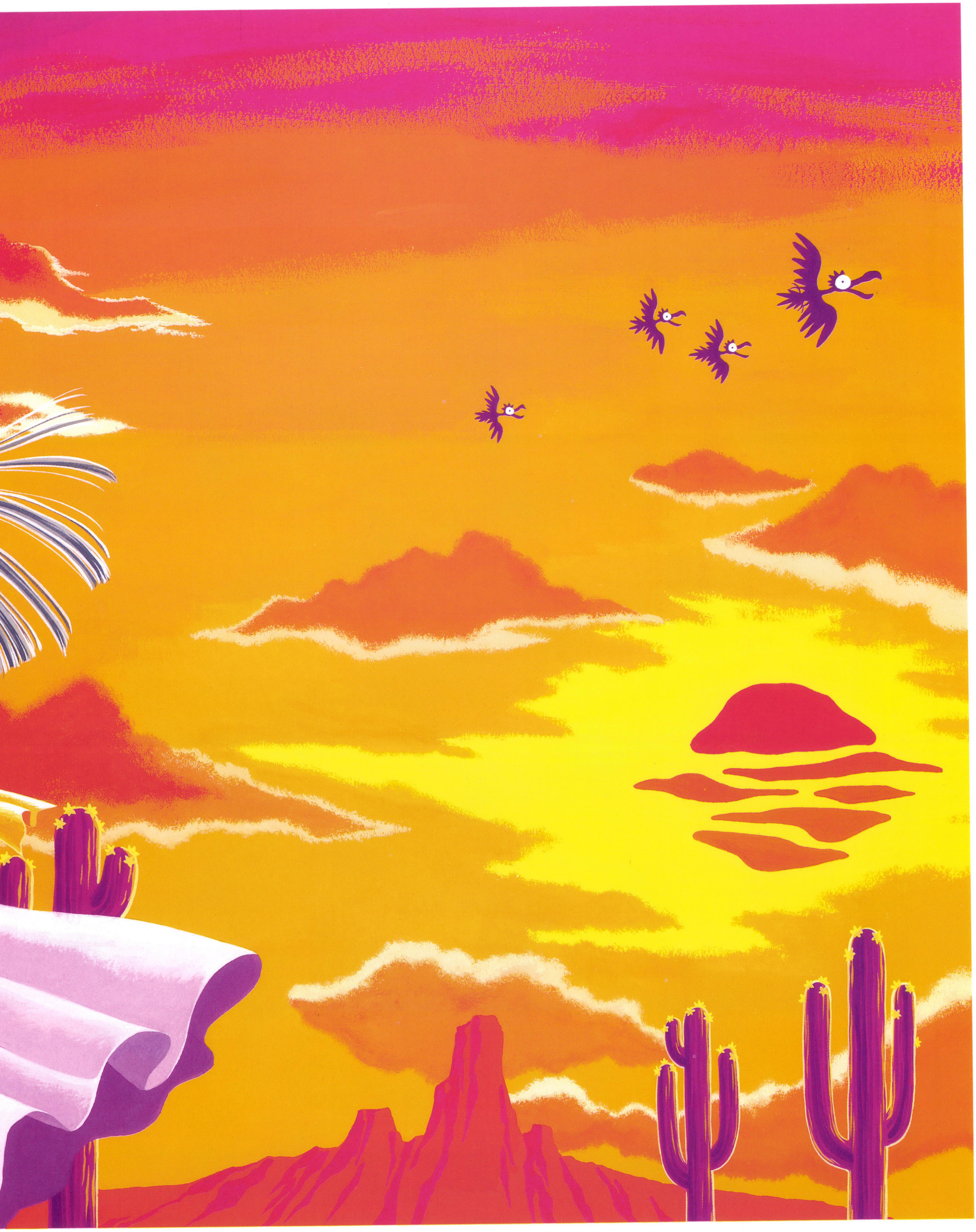
不思議な居候——ワンダル

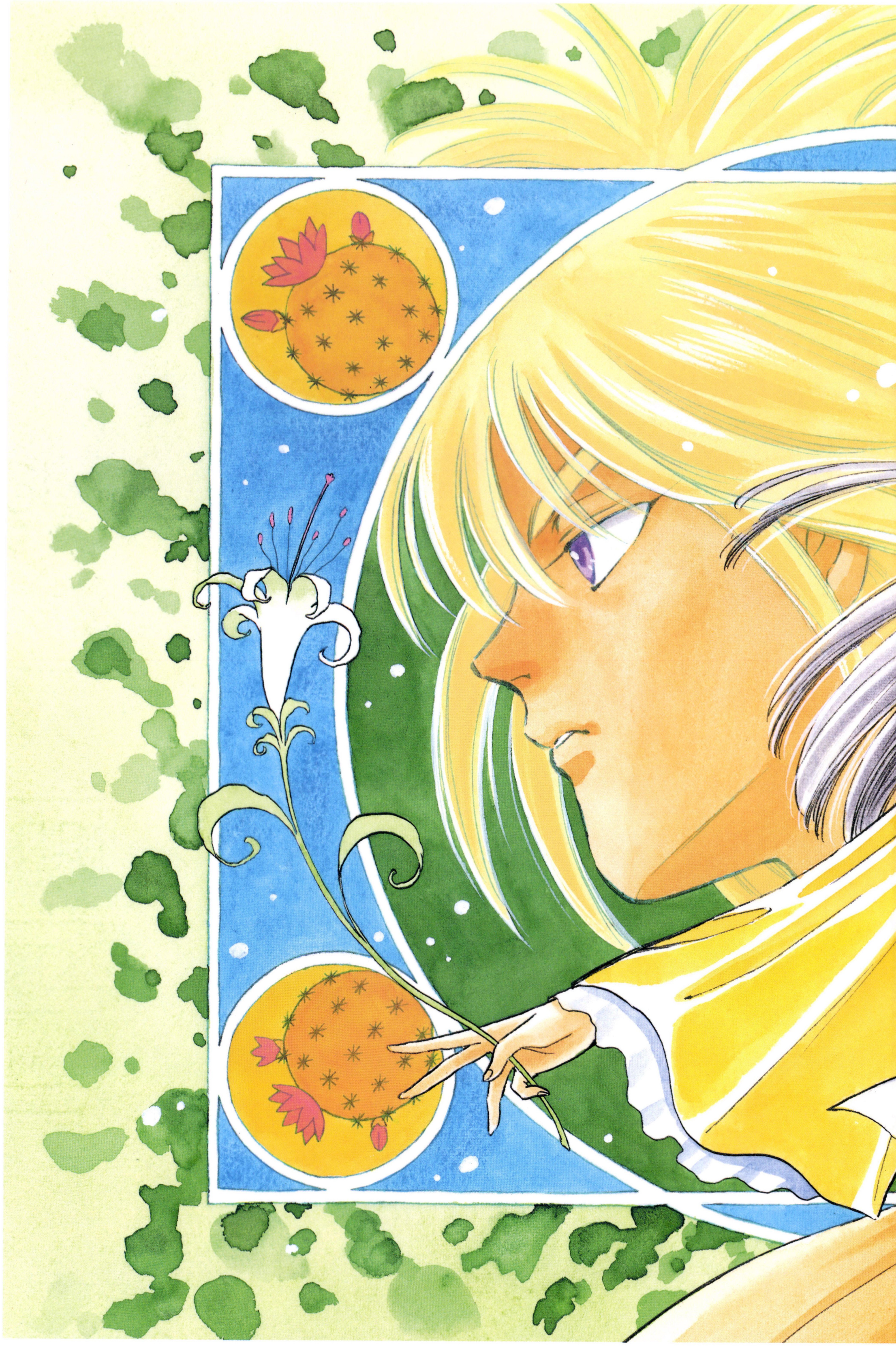
ある星に、ワノクニという、周囲を山々に囲まれたのどかで平和な国がありました。そこには先のとがった大きな耳を持つ人々が静かに暮らしていました。チョボリ村に住むタロサクは画家を夢見る少年。そんなタロサクのもとに、ある日、小さな子供が舞い込んできます。子供の名はワンダル。なんとワンダルは、高度な文明を持ち自分たち以外の種族を皆殺しにするという、恐怖の種族マルミミ族だったのです。突然現れたマルミミ族に、村の人々は恐怖にうち震えます。さらにワンダルは、怒ると大きくなってしまうという、とんでもないヤツだということもわかってしまったのでした。しかし普段はとても素直で明るく、元気でかわいい子供（実はワンダル、男の子なのか女の子なのかはっきりしないのですが…）。タロサクのことをとても気に入ったようだし——ということで、ワンダルはとりあえず彼と一緒に住むことになります。無理やり押しつけられたようで、タロサクは初め、ワンダルを疎ましく思っていたのですが、日一日と二人は固い絆で結ばれ、かけがえのない家族になっていくのでした。村の人々も心を開き、ワンダルの不思議な魅力は、どんどん村人を惹きつけます。同級生ムシカ、ミロフィ先生、パン屋のフーリュータ、放浪の音楽家オンマル、そして魔法使いの少女ビリンバ……。そしてワンダルはこれからもずーっと、人々を魅了し続けることでしょう。



サボテンロード

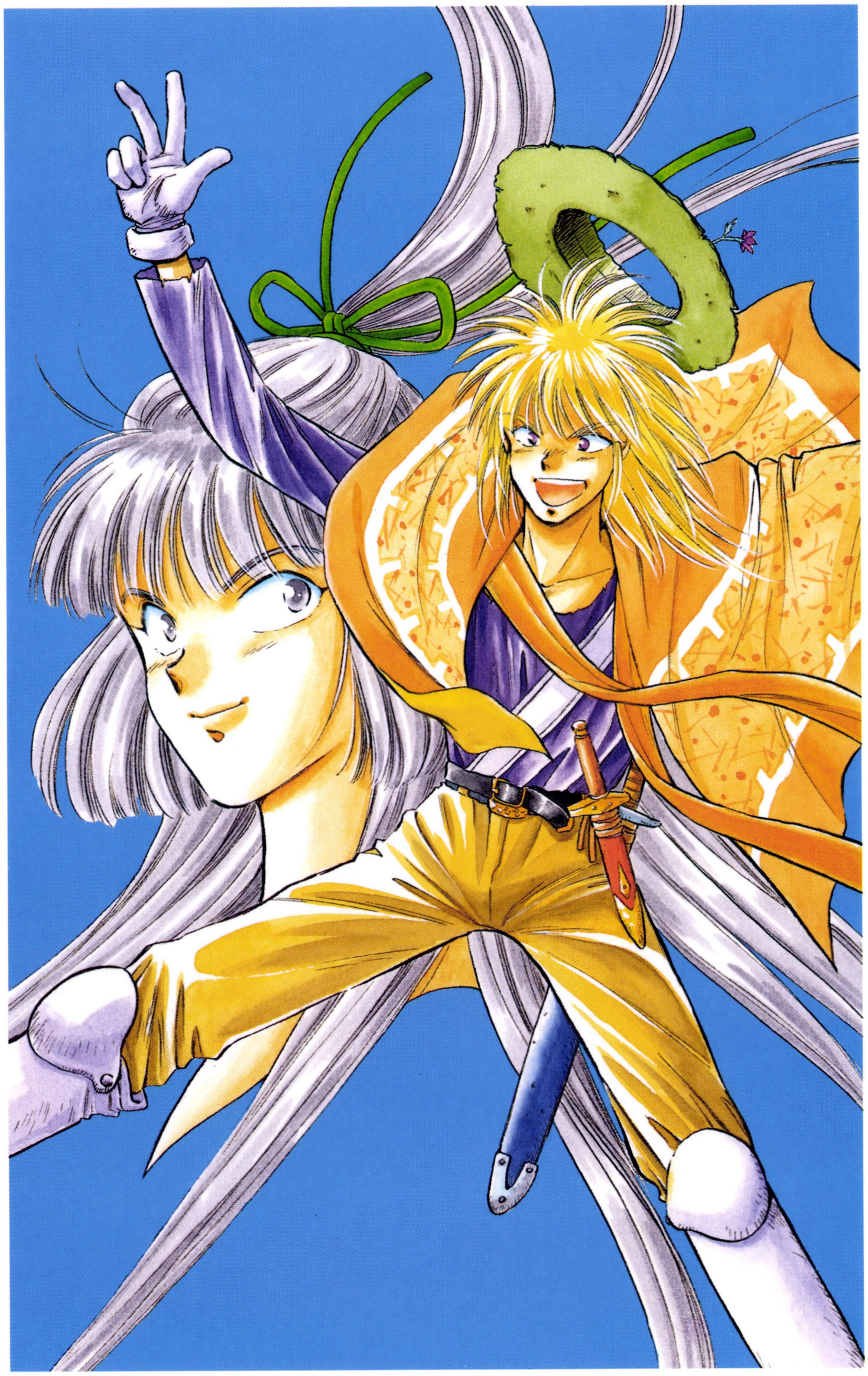
●P22～23 コンプコミックス「サボテンロード ①」カバー '92年7月 330×250 ●P24～25 電撃コミックス「サボテンロード上」カバー '93年8月 300×610 ●P26～27 電撃コミックス「サボテンロード下」カバー '93年8月 350×625 ●P28～29 月刊コミックコンプ '92年2月号巻頭カラー 290×400 ●P30～31 月刊コミックコンプ'92年1月号カレンダーイラスト 260×345 ●P32 コンプコミックス「サボテンロード ①」口絵 '92年7月 330×265 ●P34 コンプコミックス「サボテンロード ①」カバー '92年7月 210×130 ●P35 KMOオリジナルグッズシリーズ「サボテンロード」テレカ用イラスト '92年3月 265×185 ●P36～37 電撃コミックス「サボテンロード下」口絵 '93年8月 375×520 ●P38上：月刊コミックコンプ '92年5月号表紙用イラスト 190×100 ●P38下：月刊コミックコンプ'92年4月号表紙用イラスト 145×110 バック（P39共）：電撃コミックス「サボテンロード上・下」口絵 '93年8月 50×30、35×35 ●P39上：月刊コミックコンプ '92年6月号表紙用イラスト 130×100 ●P39下：未使用イラスト '92年4月 160×120

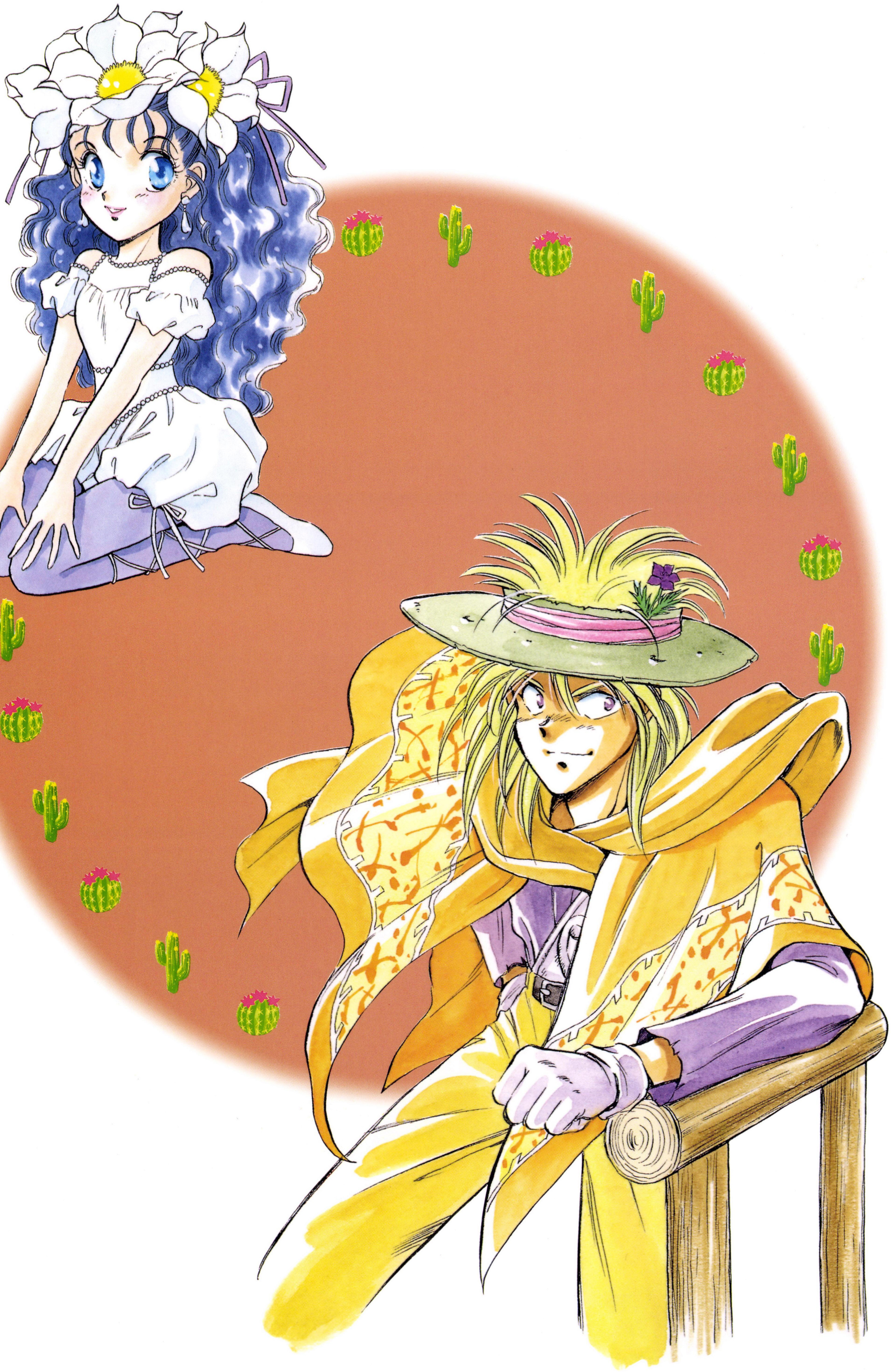




大地を癒す愛の魔法

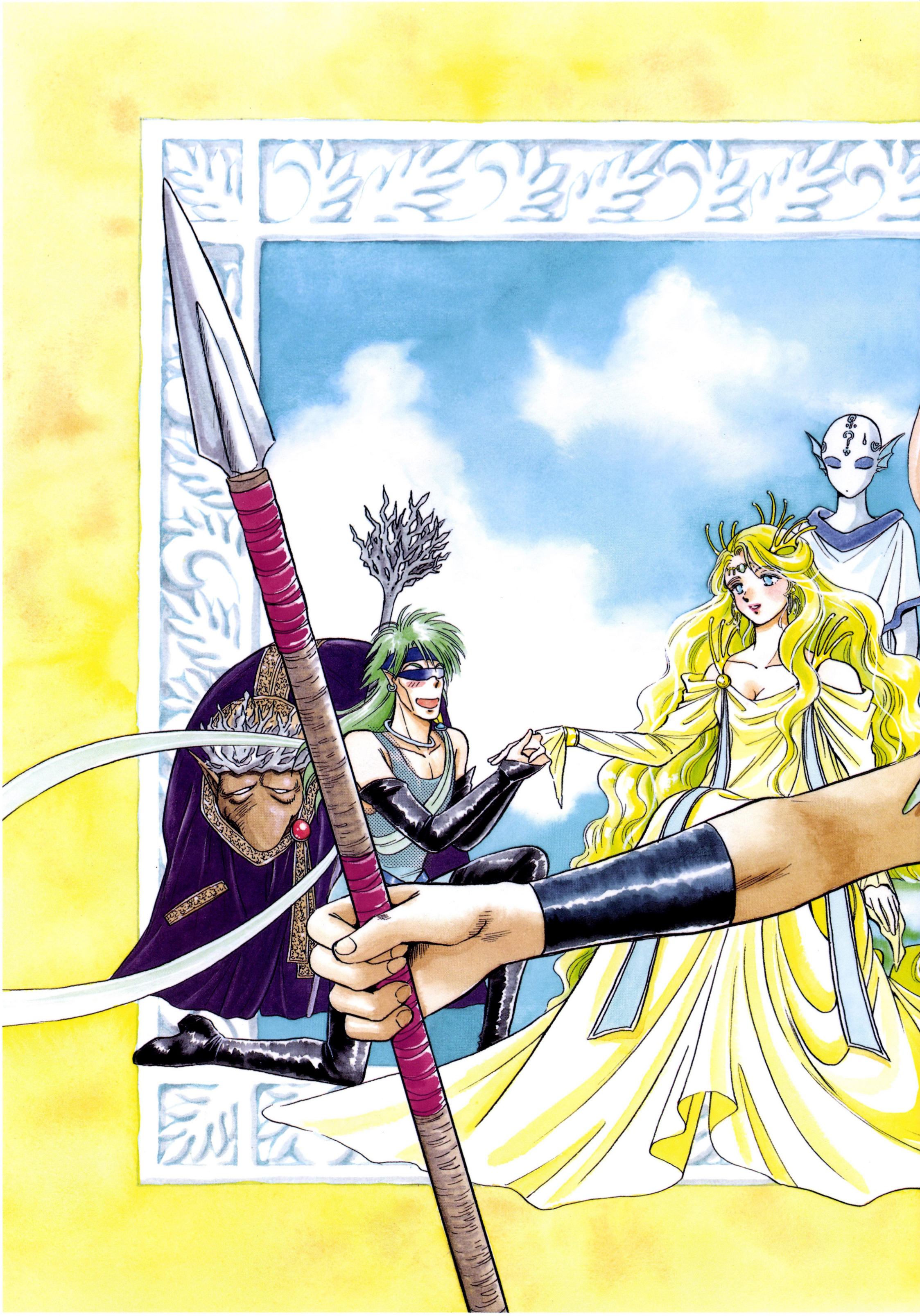
▶出会い ——男は呪いと復讐の鎧に身を包み、女は夢の衣をまとっていた。男の名はバロッサ、さすらいの傭兵。女の名はマーフ、魔法使いにして医者の卵。二人は荒野で巡り会った。▶誘拐——花の冠を戴く少女がいた。ハビラント国第二王女アドラン。少女のもとに謎の黒マントが現れ、彼女を連れ去る。部屋には少女が叫んだ愛しい人の名だけが、空しく響き渡っていた。▶依頼——少年は恋人を取り戻すため、仲間を捜していた。不思議な縁に導かれ、傭兵と医者の卵は、少年と旅をともにすることになる。少年は、シャーハーン国王子ソロン。▶賞金稼ぎ——小者狙いの賞金稼ぎは、己れの自尊心をかけ、大博打に挑む。その名もマンドリン・ギター。決してマンドリルではない。▶潜入——バロッサとマーフ、そしてソロンの三人は、それぞれの思いを胸に秘め、ハビラント城内へと入っていく。▶嫉妬——城内では第一王女ウォーナが、婚約者であるボルゾイ国王子ハレスへの激しい恋心で身を焦がしていた。そしてその愛を失うことを恐れ、偽りを重ねていた。▶地下庭園——バロッサたち三人が最後にたどり着いた先は、静かに広がる地下庭園。そこでは罪深き者たちが自らの行いを悔い改め、残された一生を大地に捧げていた。▶大団円——荒野に建つ"遺産の塔"は、人々が繰り返す過ちを悠然と見下ろしていた。塔の封印が解かれ、一番大切なものを人々に思い出させる。そして、荒れ果てた大地に愛のスコールが降りそそぎ、人々の心と大地を潤すのであった——。





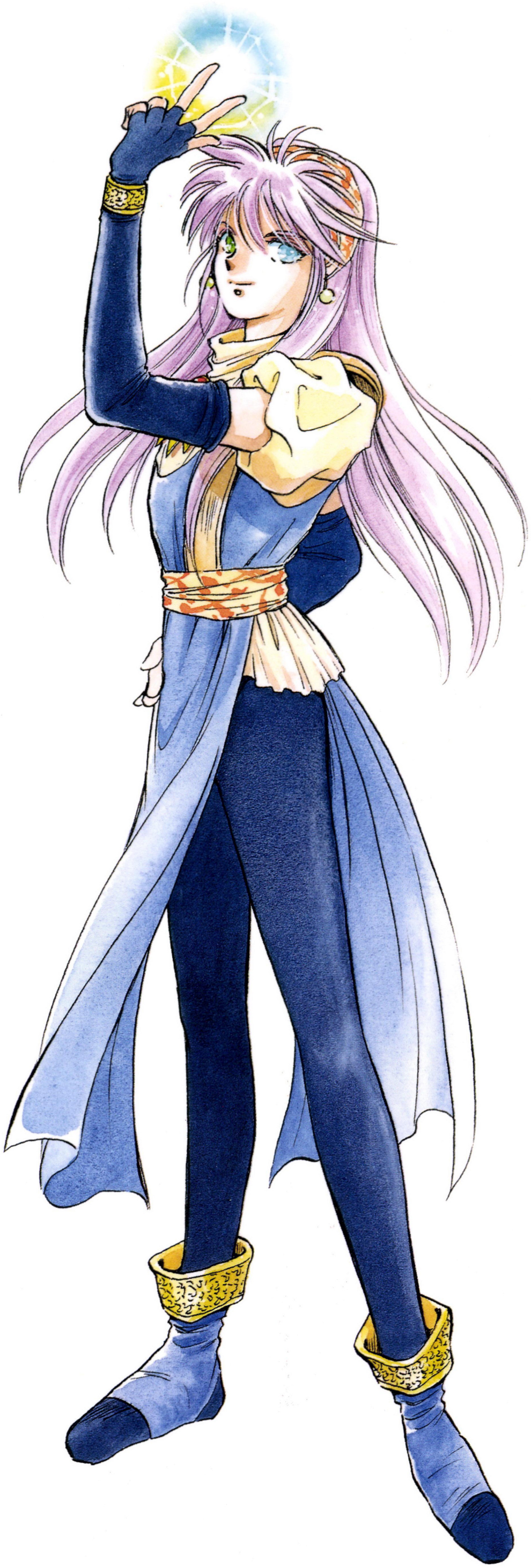
●P40～41 KMOオリジナルグッズシリーズ「ルーンワース」テレカ用イラスト '90年5月 200×250 ●P42 ドラゴンコミックス「ルーンワース①」口絵 '90年12月 80×120 ●P43 ドラゴンコミックス「ルーンワース①」カバー '90年12月 300×150、バック:340×255 ●P44 ドラゴンコミックス「ルーンワース②」口絵 '91年8月 115×140 ●P45 月刊コンプティーク'89年10月号トビラ用イラスト 335×245 ●P46～47 ドラゴンコミックス「ルーンワース①」口絵 '90年12月 355×510 ●P48 月刊コンプティーク'90年5月号トビラ用イラスト 350×260 ●P50 ドラゴンコミックス「ルーンワース①」カバー '90年12月 250×90 ●P51 月刊コンプティーク'90年1月号トビラ用イラスト 335×240 ●P52 月刊コンプティーク'90年7月号トビラ用イラスト 350×250 ●P53 ドラゴンコミックス「ルーンワース②」カバー '91年8月 230×110 ●P54 月刊コンプティーク'90年11月号トビラ用イラスト 375×265 ●P55 ドラゴンコミックス「ルーンワース②」カバー '91年8月 310×145、バック:370×255 ●P56 未使用イラスト '89年12月 140×90 ●P57 月刊コンプティーク'90年9月号トビラ用イラスト 350×260 ●P58上:月刊コンプティーク「ルーンワースクラブ」テレカ用イラスト '90年8月 145×240 ●P58下:月刊コンプティーク'89年7月号「ルーンワース」コミック設定用イラスト 145×130 ●P59上:月刊コンプティーク'89年7月号「ルーンワース」コミック設定用イラスト 60×95 ●P59下:月刊コンプティーク'89年8月号表紙用イラスト 210×215 ●P60 月刊コンプティーク'89年10月号「ルーンワース」ゲーム設定資料集 140×185 ●P61 月刊コンプティーク'89年8月号「ルーンワース」ゲーム設定資料集 170×235 ●P62 月刊コンプティーク'89年12月号トビラ用イラスト 330×245 ●P63 月刊コンプティーク'90年4月号トビラ用イラスト 330×245

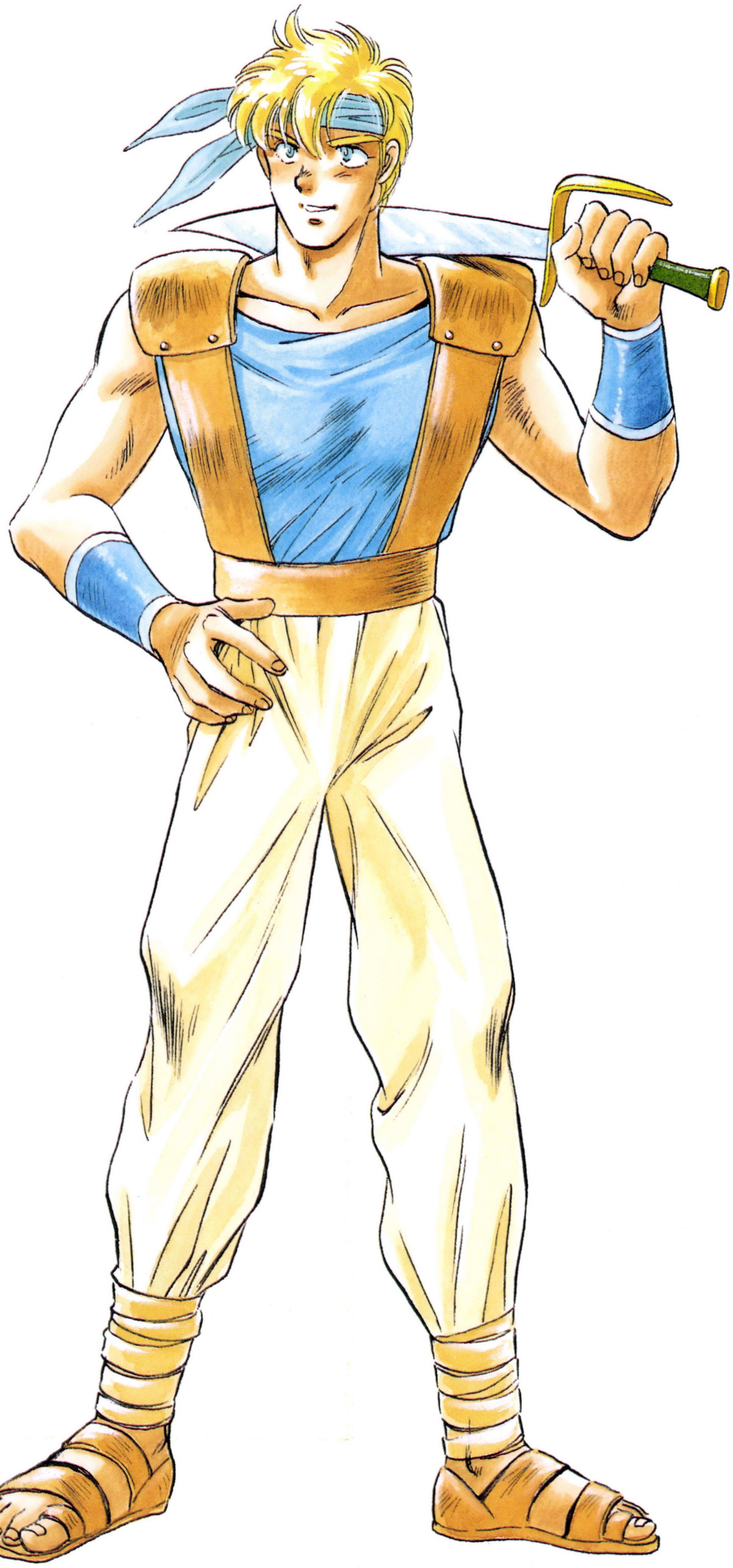
ルーンワース

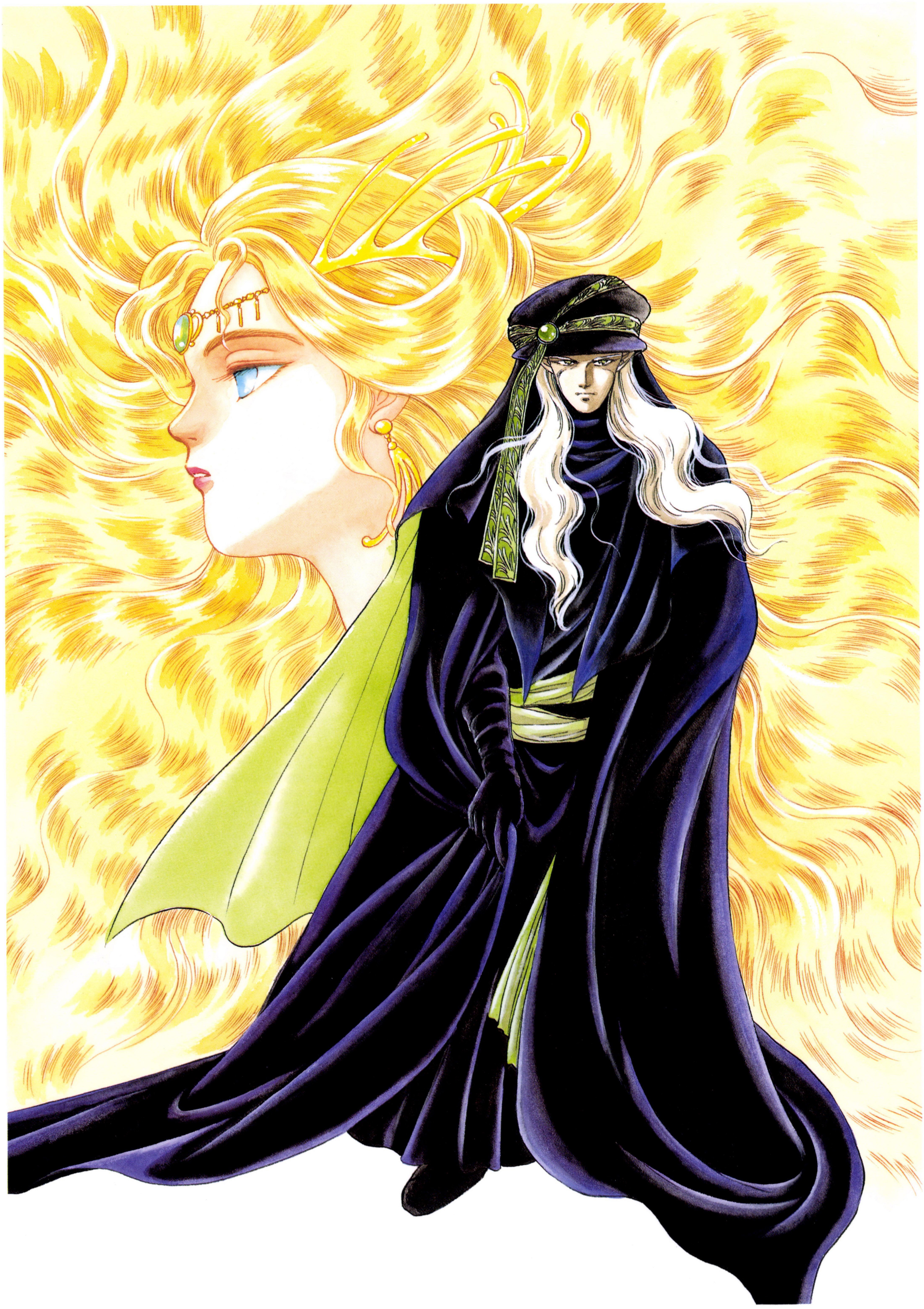


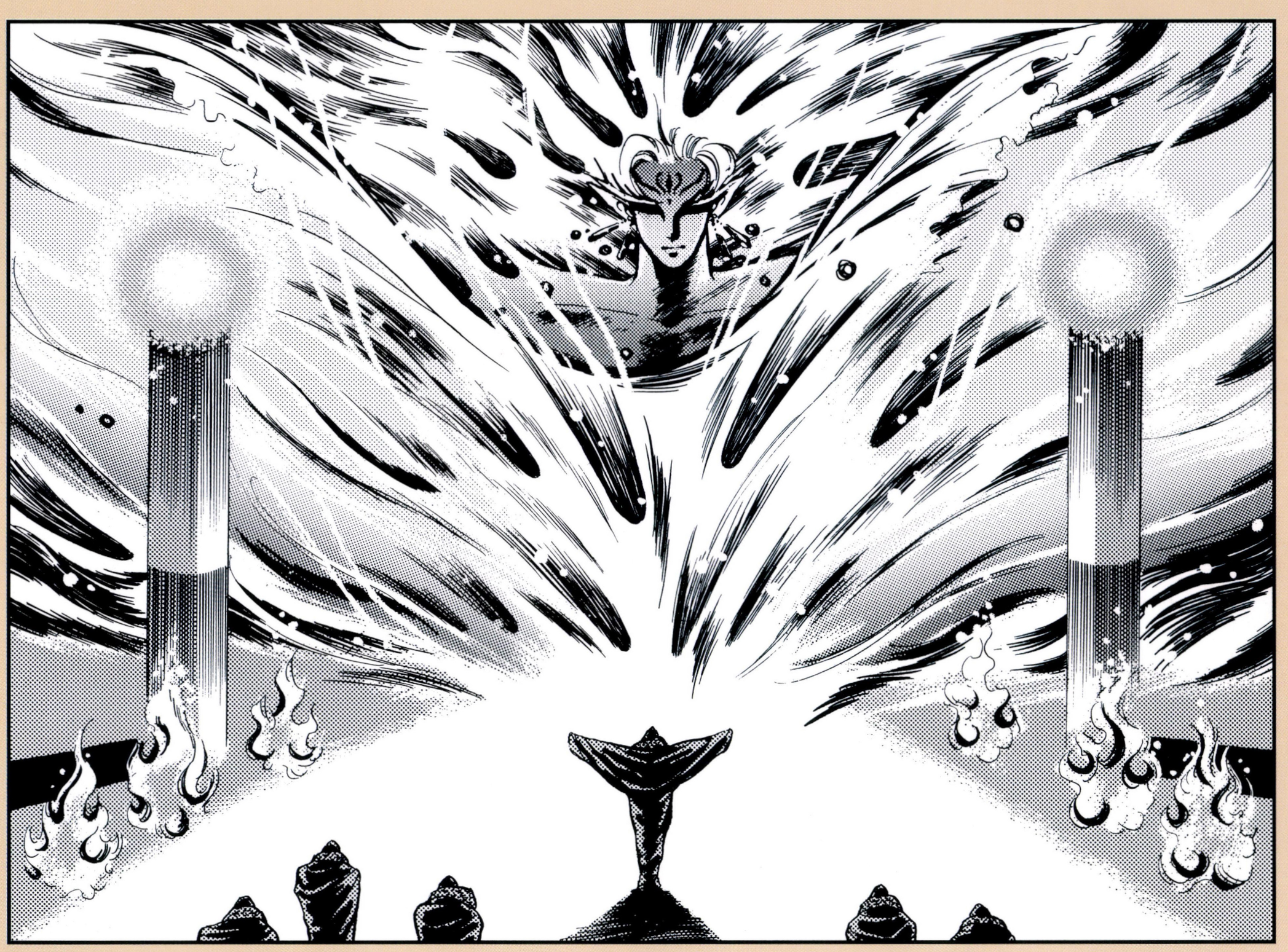
天を翔る星の翼

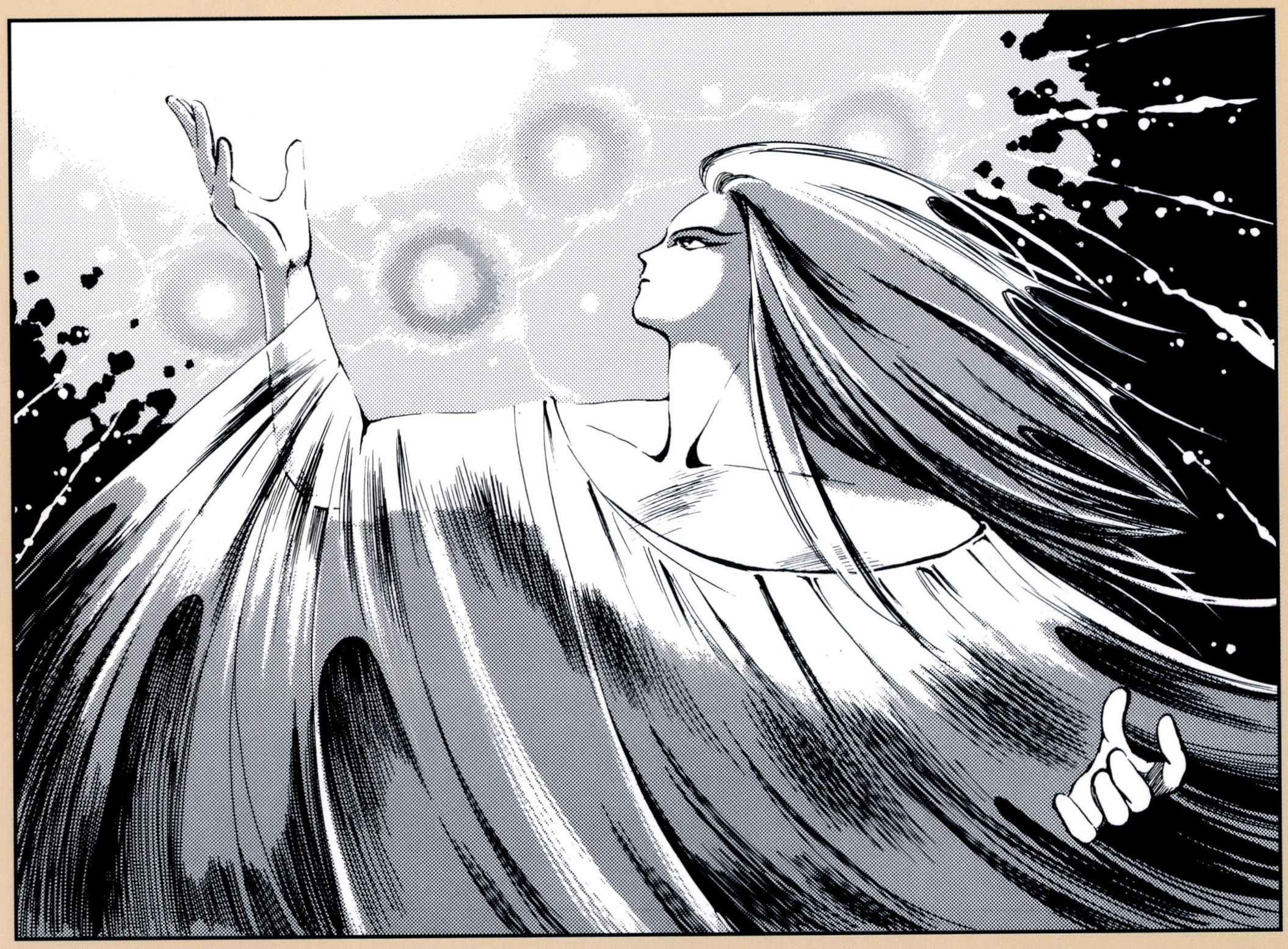
旅立ちの日がやって来た。アルカバイ島に住む運命の王子チャバルは、五つの島を求め大海原を漕ぎ出した。額に戴く星は輝き、大空へとその身をはばたかせる。巡り会うは風を操る少女ラカ。海の男も恐れをなす悪魔の岩礁にチャバルとラカの行く手は遮られるが、それこそ求める第一の島であった。その地を取り戻しはしたものの、二人は大陸に飛ばされてしまう。そこで見つけた第二の島は、魔物に憑かれた岩山だった。憎しみは人を魔物に変え、チャバルは不幸にも人を殺めてしまう。苦悩するチャバルのスキを逃さぬ魔物たち。時間神に間一髪助けられるが、後悔はチャバルに額の星を捨てさせた。だが、運命の扉は無情にも開かれ、チャバルは宿命の旅を続ける。行く手には砂漠が広がり、チャバルの前に一人の男が現れる。彼の名はウェイカ・バーン。彼こそラカが復讐を誓う実の父親であり、翼神オスト・ラコンを復活させようと企む悪の元凶だった。連れ去られるラカ。チャバルの心は少女と宿命との間で大きく揺れる。しかし少年は心を決めた。世界を、そして一人の少女を救うため、山を越え、第五の島の上に建つ神殿を目指す。しかしオスト・ラコンの復活は、まさに完成されようとしていたのだ！……が、過去を映す鏡が人々の信じる心を揺るがし、オスト・ラコンはチャバルによって壺に封じ込められる。そして絶対神の加護により、失われた時はもとに戻った——。少女が美しき花嫁となり、ひとつの冒険は終わりを告げる。しかしチャバルの新たな未知への冒険は続くのであった。







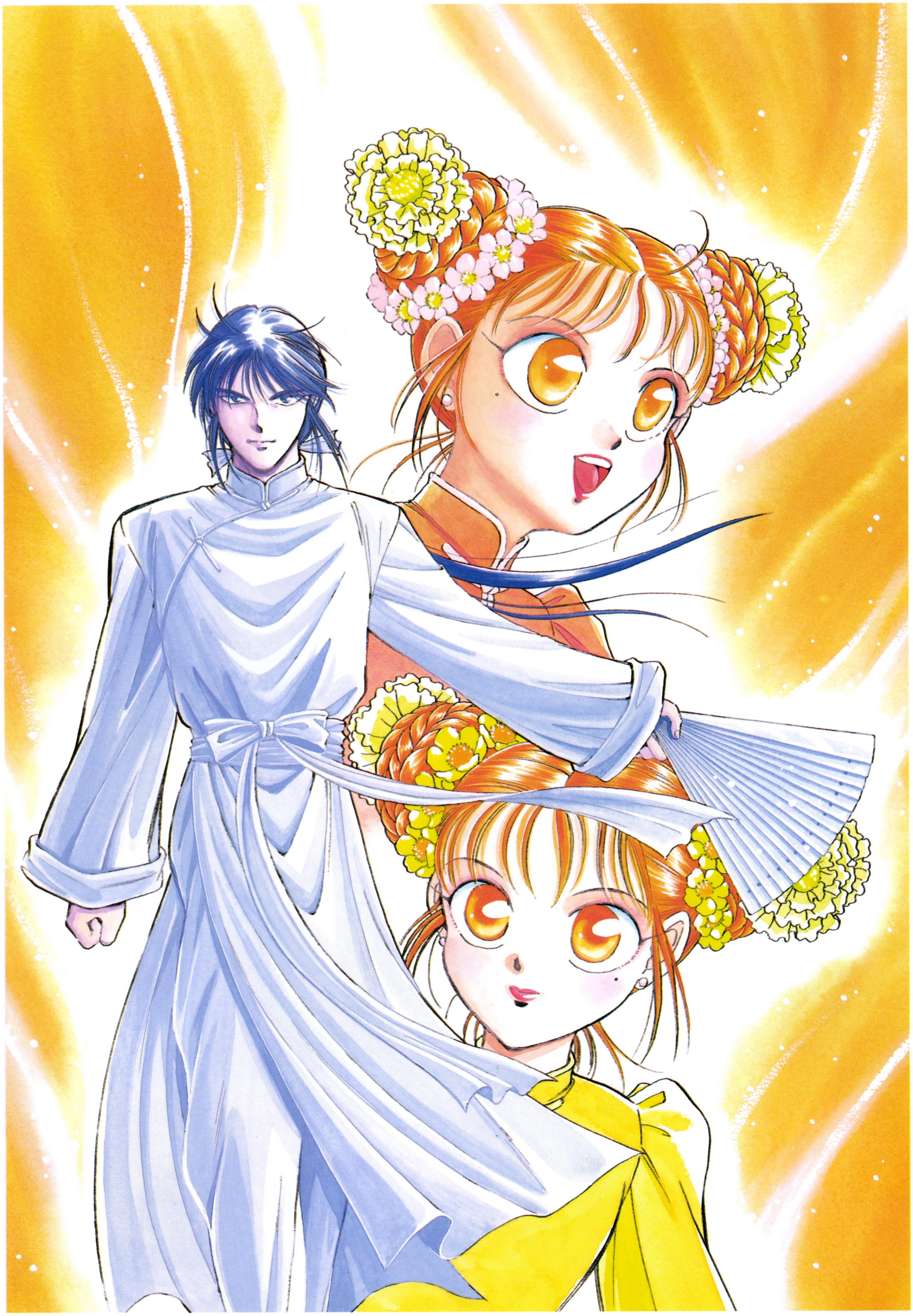


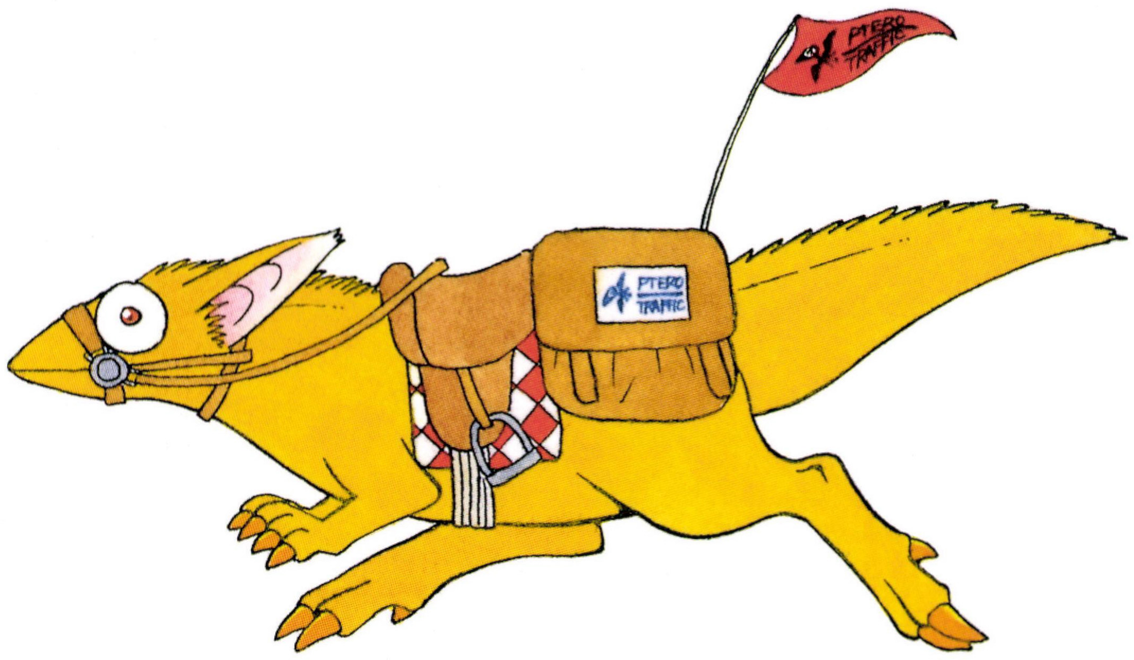


SHINKEN-RISUIRYU

神拳李酔竜

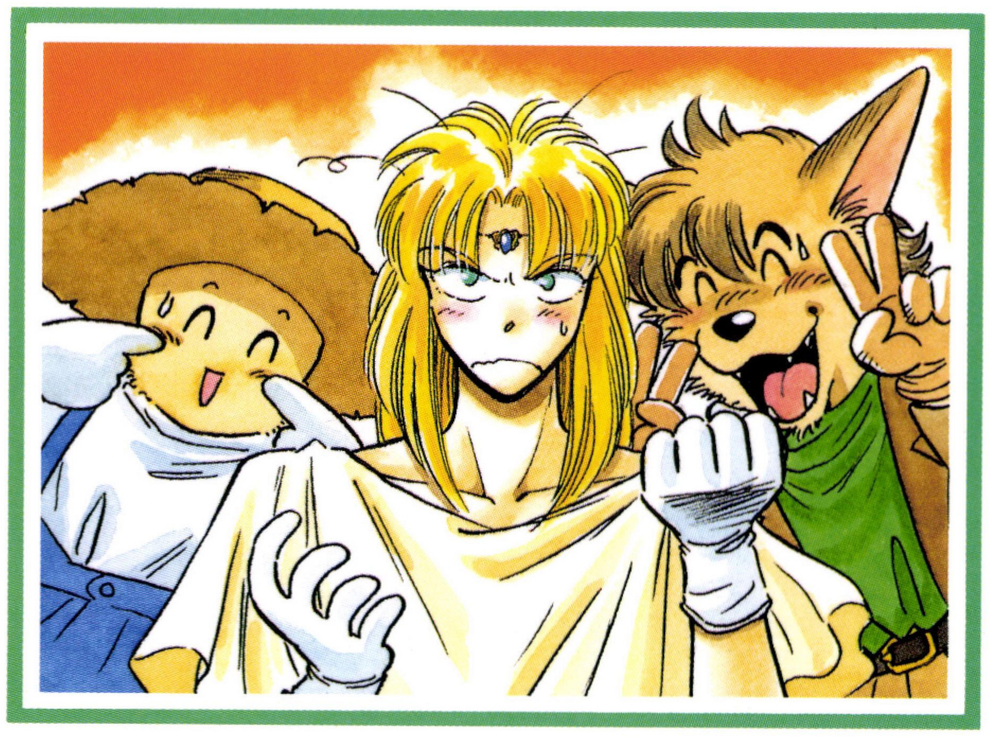
●P64～65 描き下ろし '94年5月 340×420 ●P66 カドカワノベルズ「神拳 李酔竜1」口絵 '91年7月 310×250 ●P67 カドカワノベルズ「神拳 李酔竜1」カバー '91年7月 355×255 ●P68 カドカワノベルズ「神拳 李酔竜3」カバー '93年8月 350×265 ●P69 カドカワノベルズ「神拳 李酔竜2」口絵 '92年5月 335×245 ●P70 カドカワノベルズ「神拳 李酔竜2」カバー '92年5月 330×255 ●P71 カドカワノベルズ「神拳 李酔竜3」口絵 '93年8月 345×260

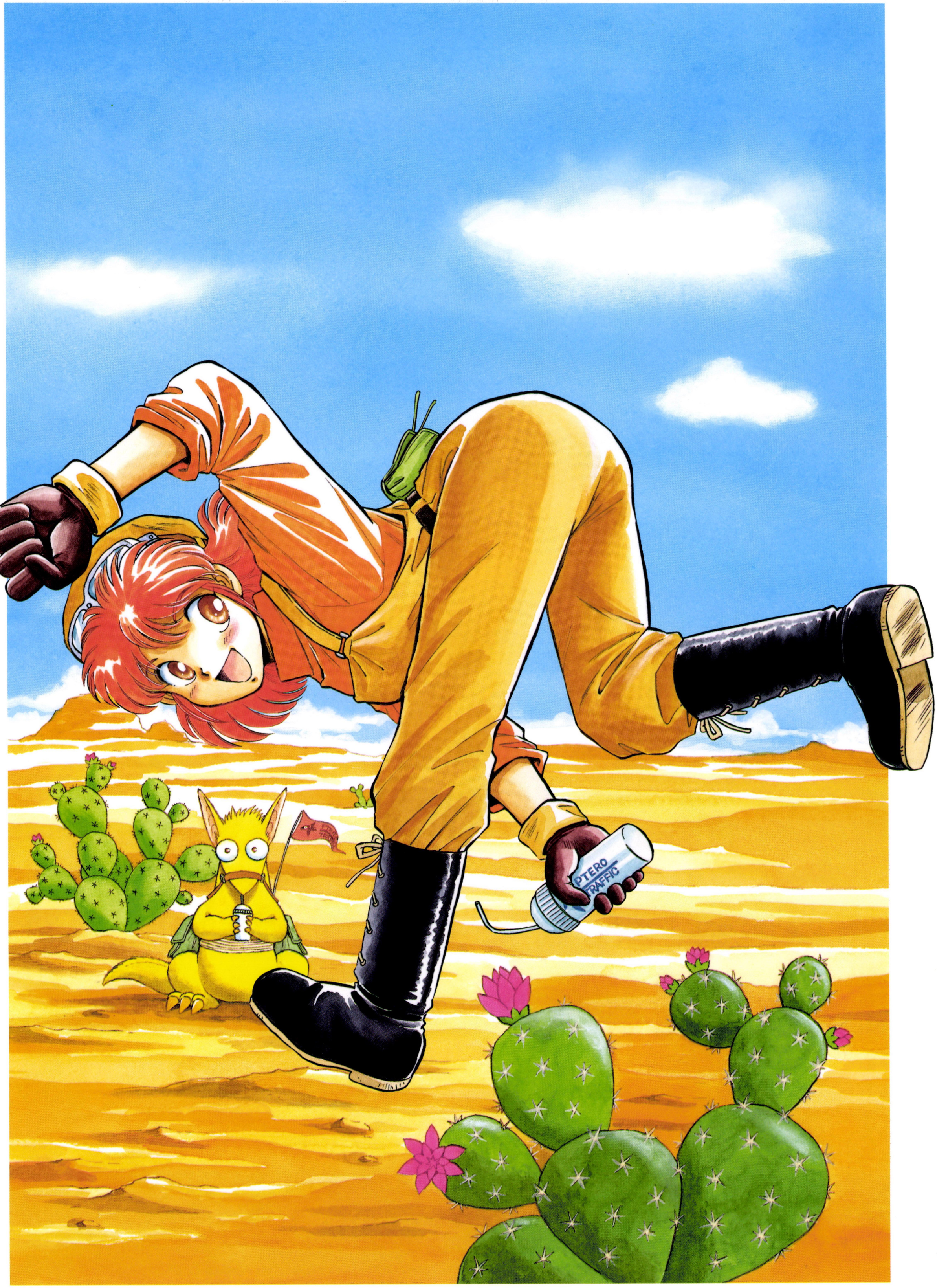




宅急リプトン

●P72上：コンプコミックス「迎 夏生作品集・宅急リプトン」口絵 '91年12月 55×95
●P72下：コンプコミックス「迎 夏生作品集・宅急リプトン」カバー '91年12月 67×91
●P73　コンプコミックス「迎 夏生作品集・宅急リプトン」カバー '91年12月 220×260 バック：330×255

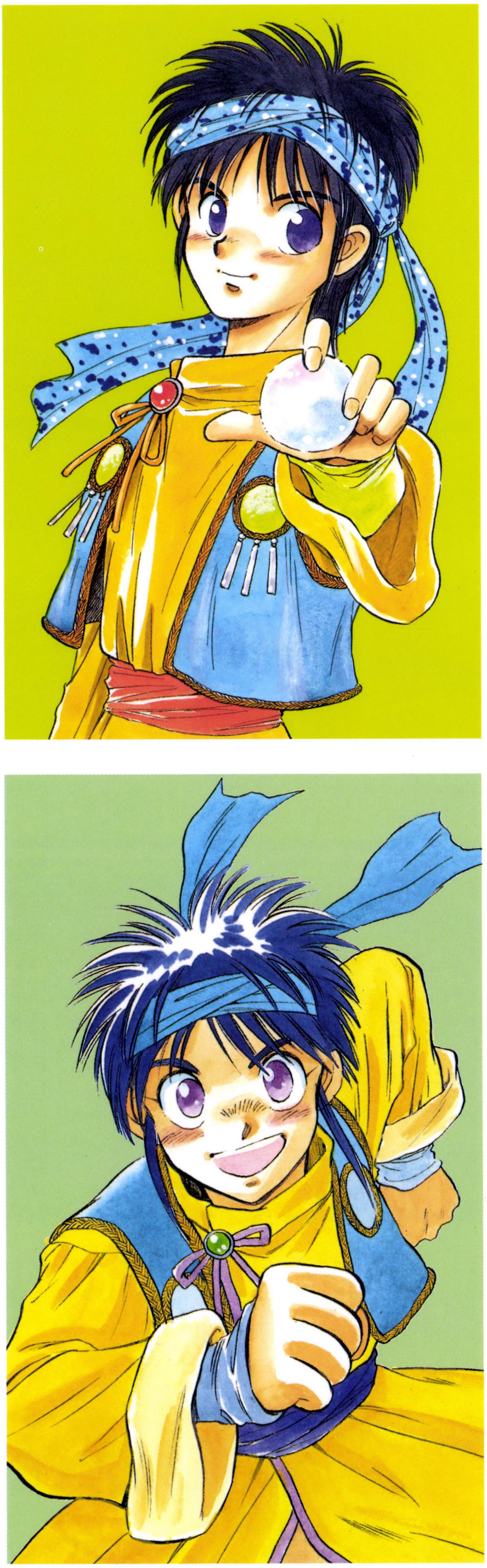



PTERO
TRAFFIC

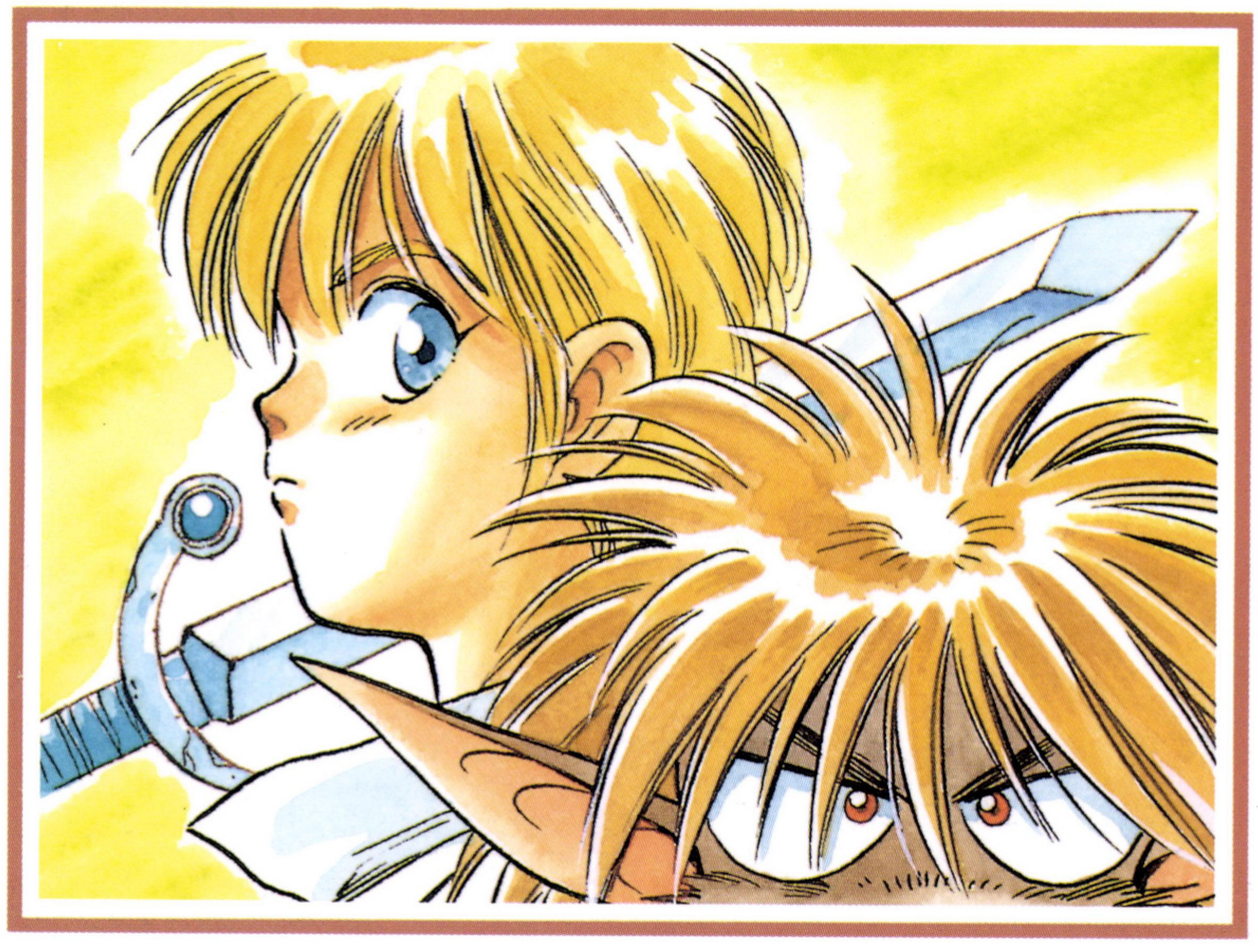
アクーラ・ミッション

●エニックス文庫　「アクーラ・ミッション」カバー　'90年6月　360×260

珠色ファニードラゴン

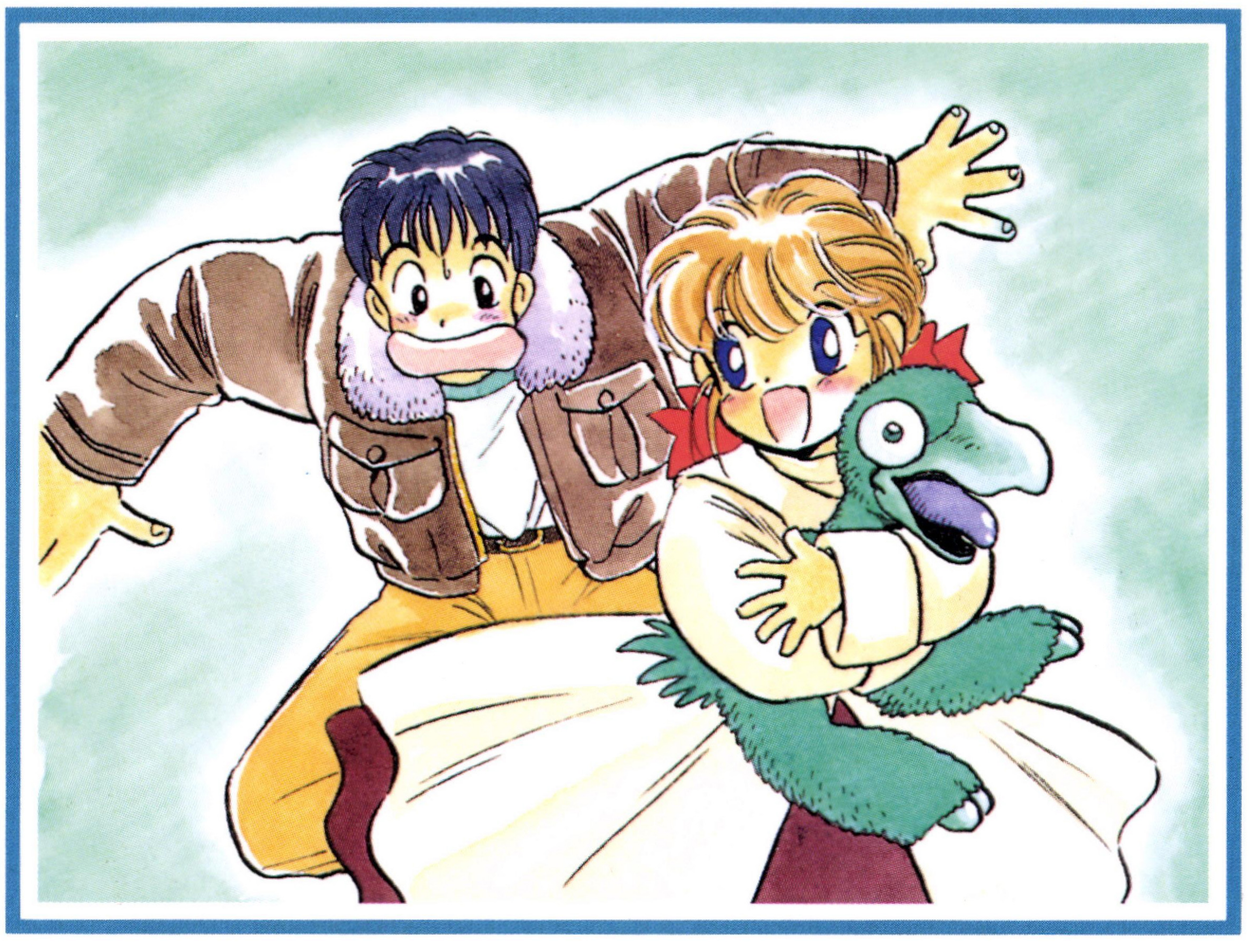


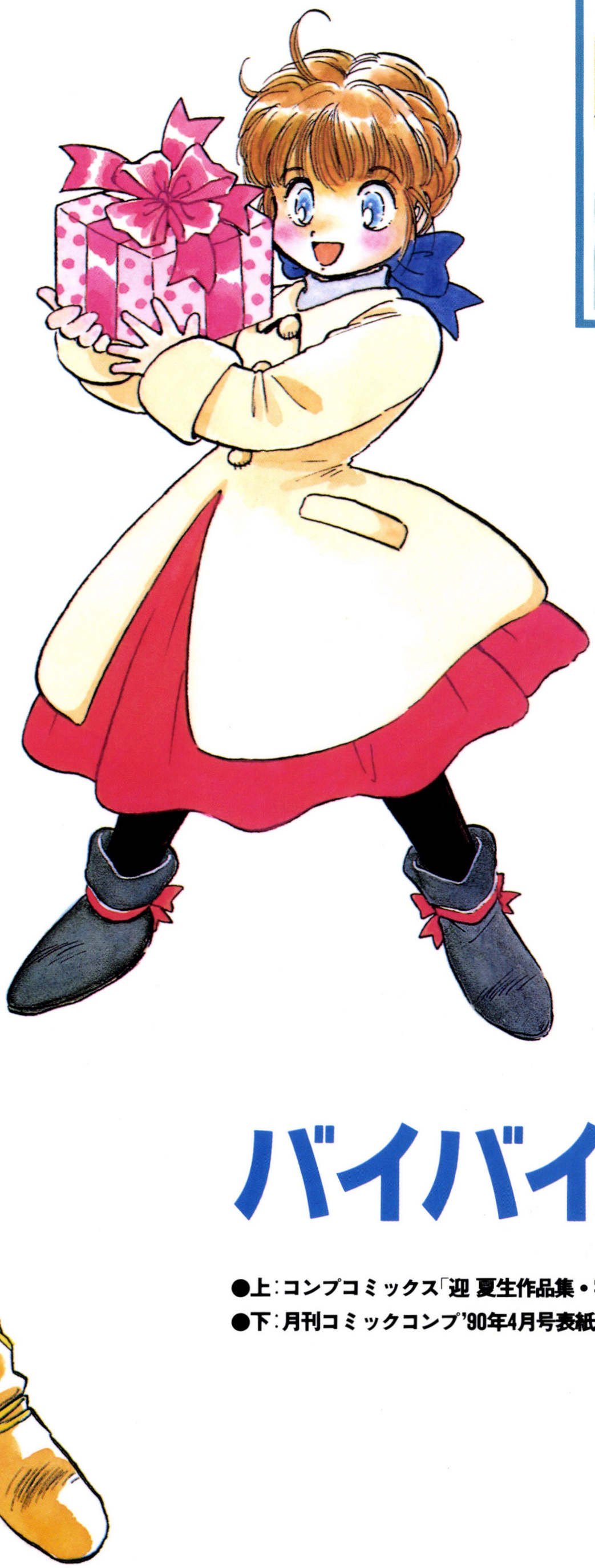
●P75左上：月刊コミックコンプ'91年9月号表紙用イラスト 180×100
●P75左下：月刊コミックコンプ'91年11月号表紙用イラスト 170×115
●P75右：月刊コミックコンプ'91年10月号表紙用イラスト 140×90
●P76～77 描き下ろし '94年5月 360×510



ファンタジニア

●上：コンプコミックス「迎 夏生作品集・宅急リプトン」カバー '91年12月 67×91
●下：月刊コミックコンプ増刊'91年春の号「イース＆羽衣翔特集」表紙用イラスト 195×140



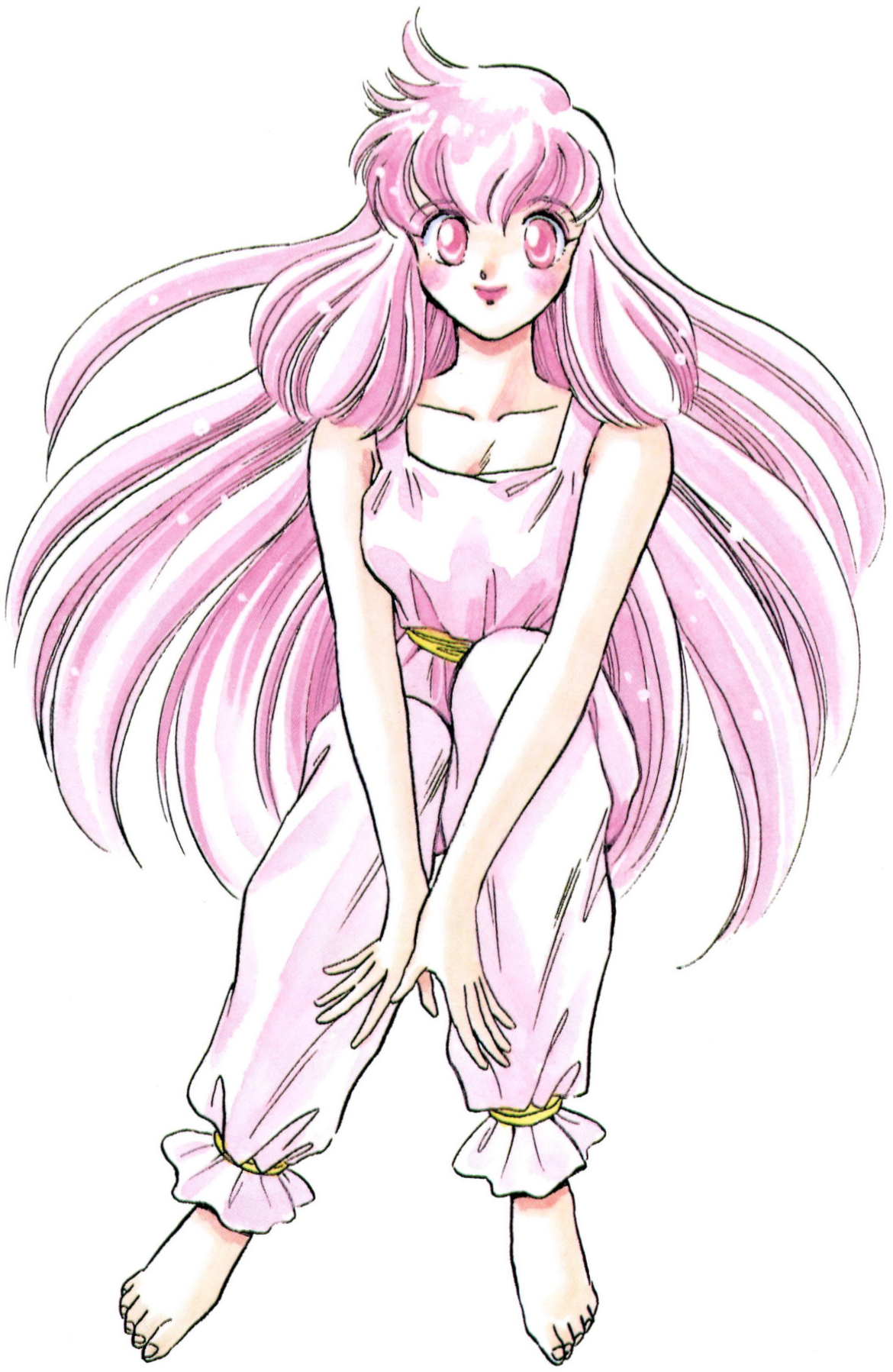


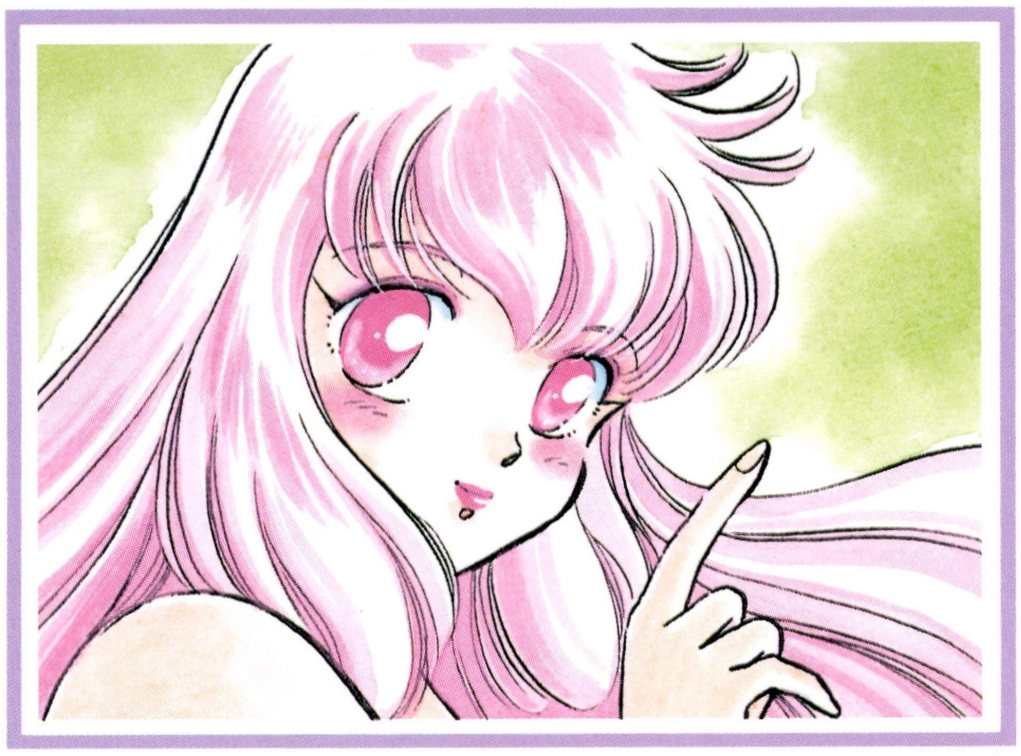
バイバイ青い鳥

●上：コンプコミックス「迎 夏生作品集・宅急リプトン」カバー '91年12月 67×91
●下：月刊コミックコンプ'90年4月号表紙用イラスト 145×85

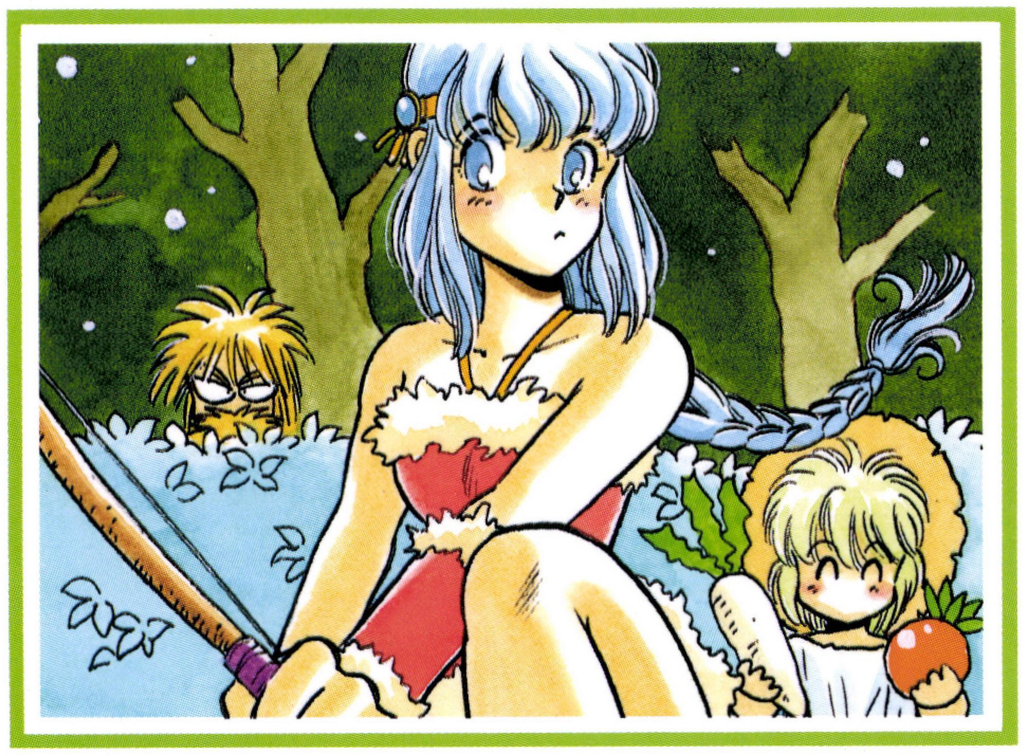
合歓の木物語

●コンプコミックス「迎 夏生作品集・宅急リプトン」カバー
'91年12月 右:145×90 下:67×91





ハンティング・ガール



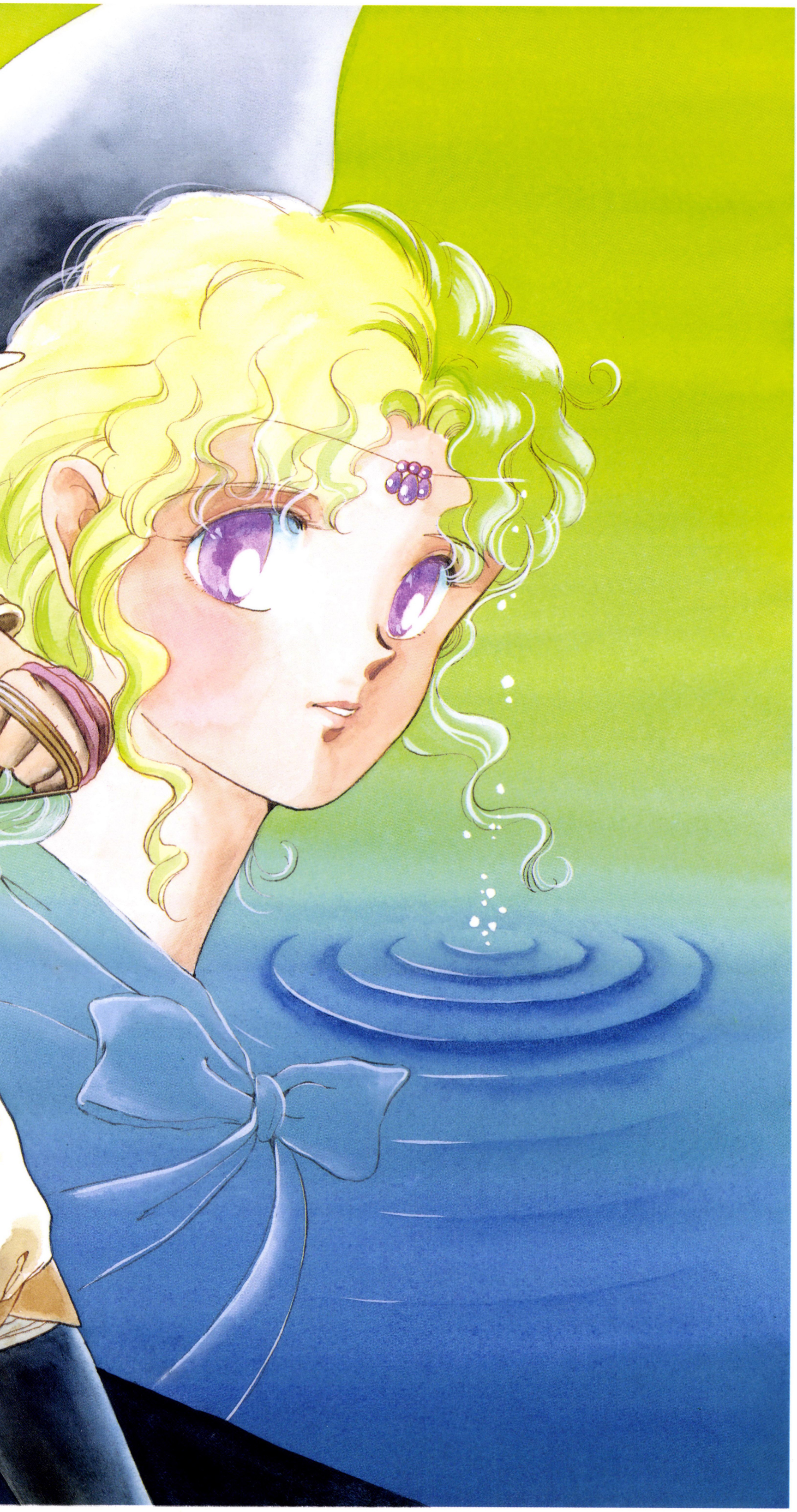
●コンプコミックス「迎 夏生作品集・宅急リプトン」カバー
'91年12月 67×91

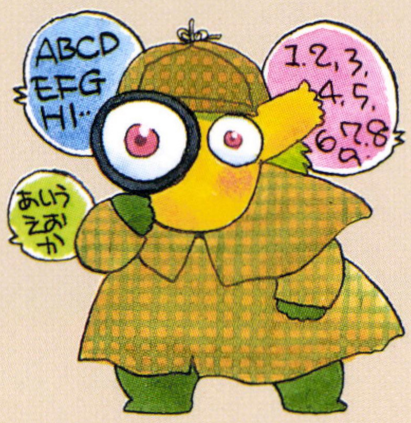
不老長寿の水

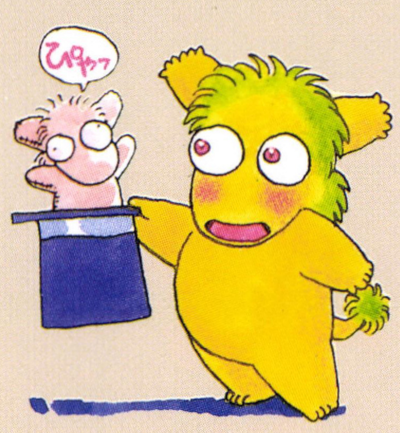
●P81 ドラゴンコミックス「ソーサリアンシリーズ・不老長寿の水」カバー
'89年4月 295×150

●P82～83 月刊コンプティーク'89年5月号3つ折ポスター 325×420

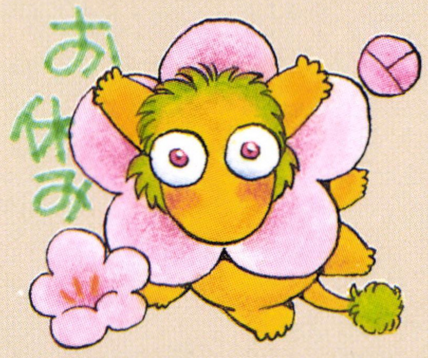
●P84 ドラゴンコミックス「ソーサリアンシリーズ・不老長寿の水」口絵
'89年4月 325×235

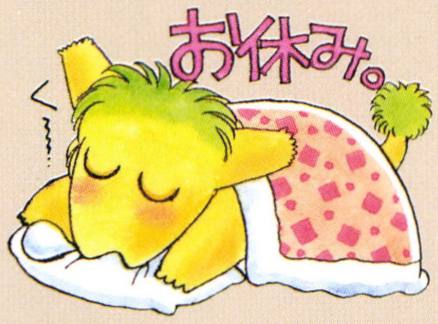



ABCD
EFG
HI..
1.2.3.
4.5.
6.7.8
9.
あいうえお

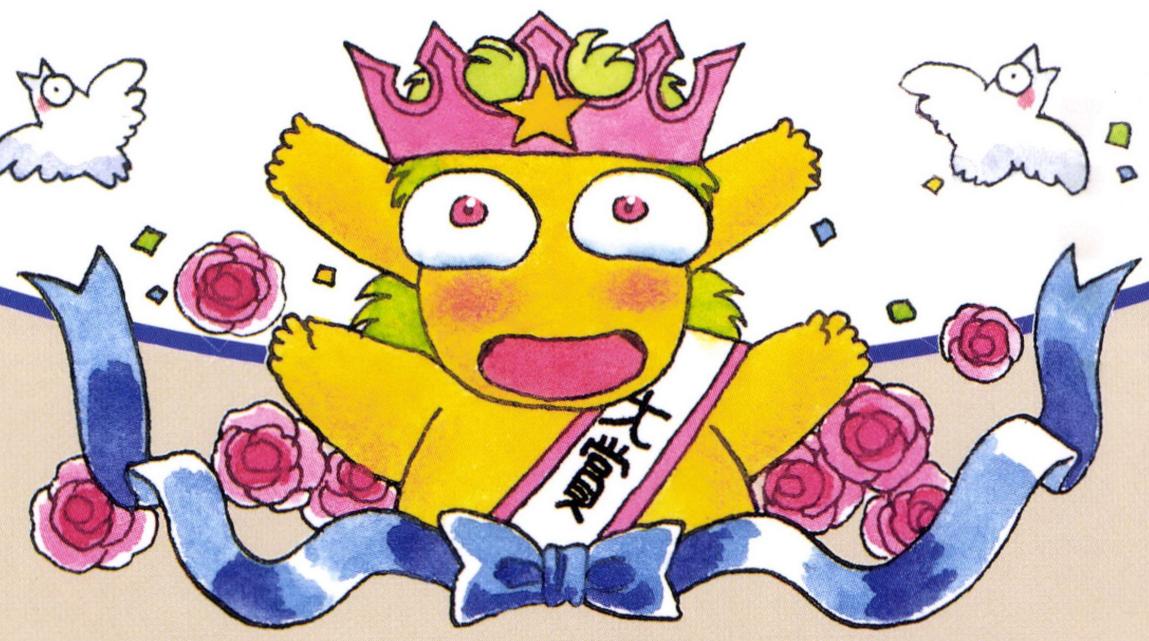

ひゃっ

東
中中中
北

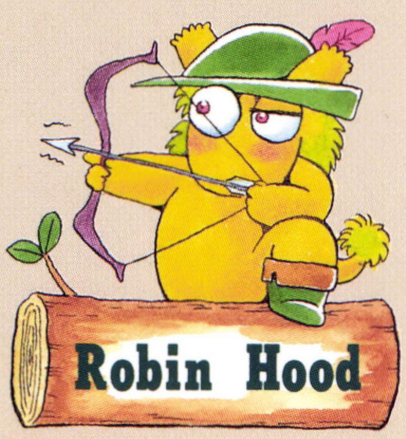

お休み


お休み。

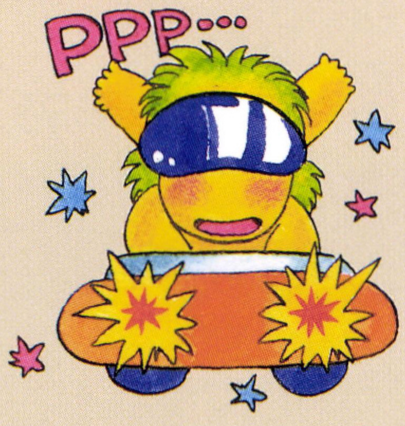
迎夏生ワールド

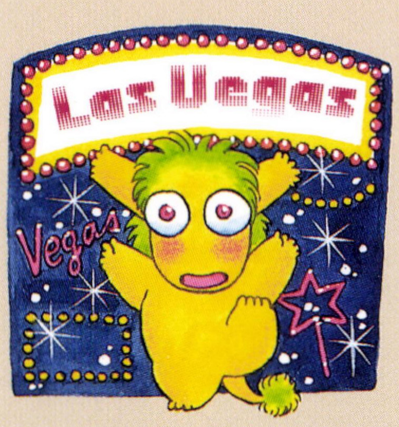

大夏生

お休み


Robin Hood

イベント情報


PPP…


Las Vegas
Vegas

満腹麺薬

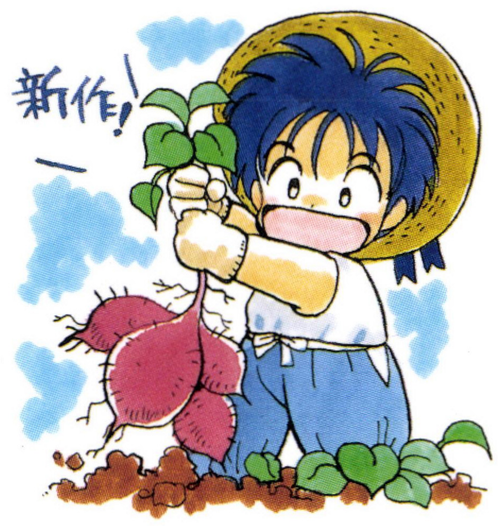
ケロ
お休み
はぷー

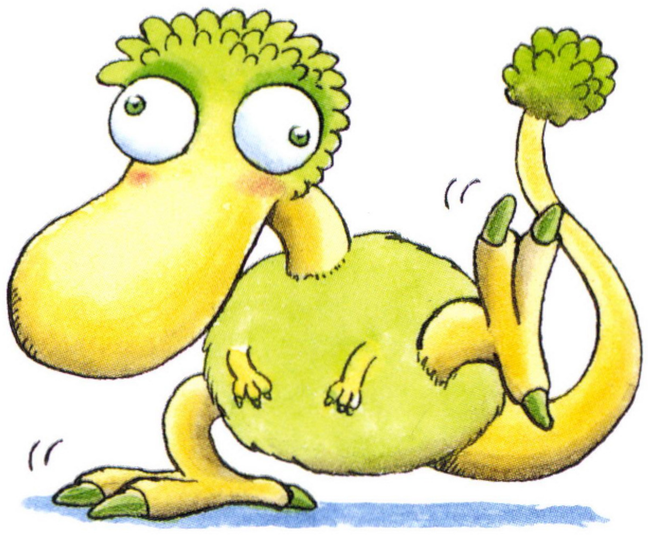
お休み。
あめだ
あめだ
きる～
きるんだぁっ
お休み
なんとなく
スイカって
ニオい…
KINTA
ん？
お休み…
100本は
きったぜ
TAXI

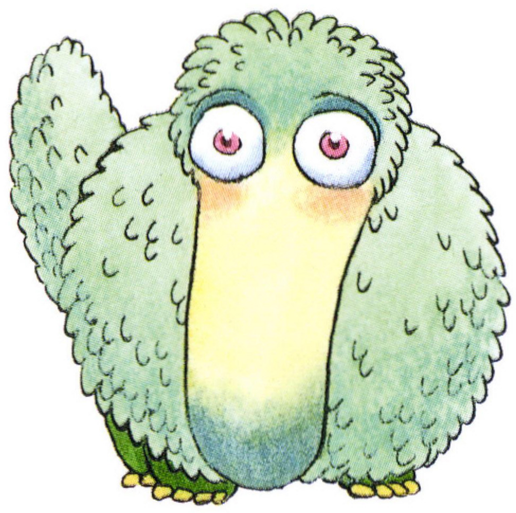
あやしいヤツ…
なんだよ ただの鹿だぞ

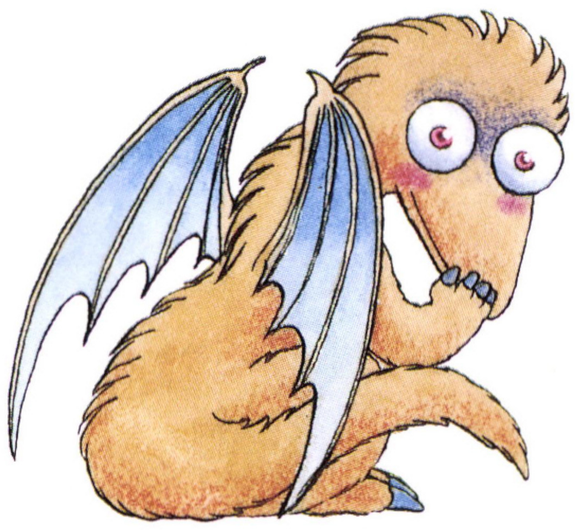
ニンジン!

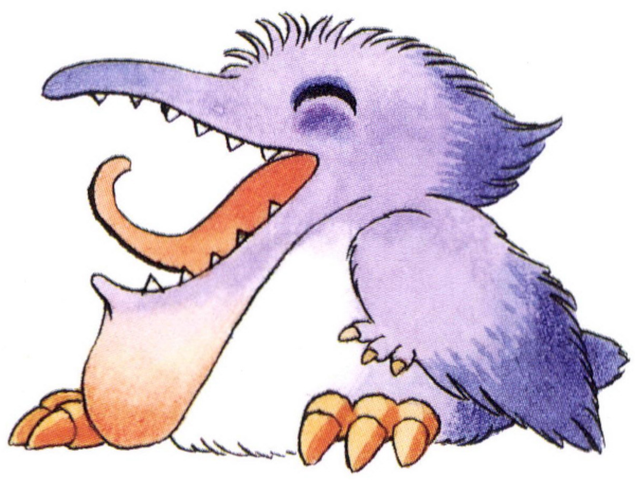
KINTA & CHAKOMARU

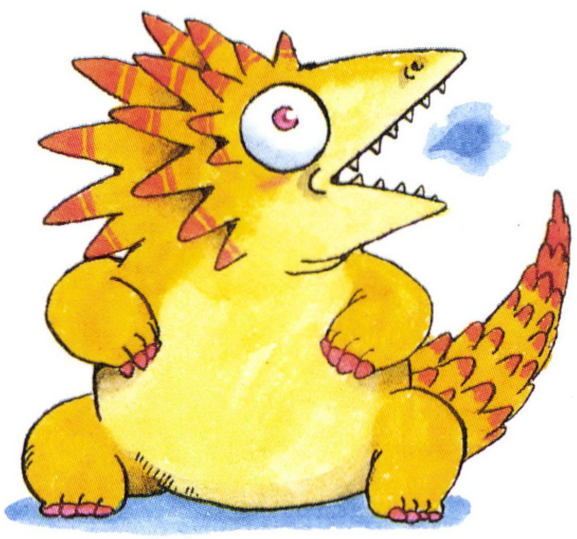

新作!

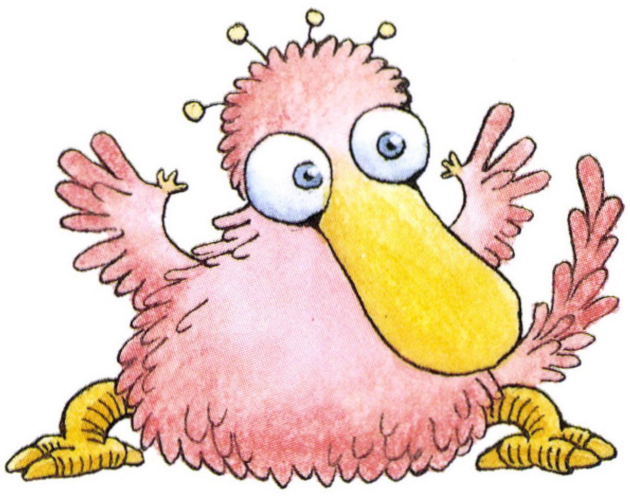






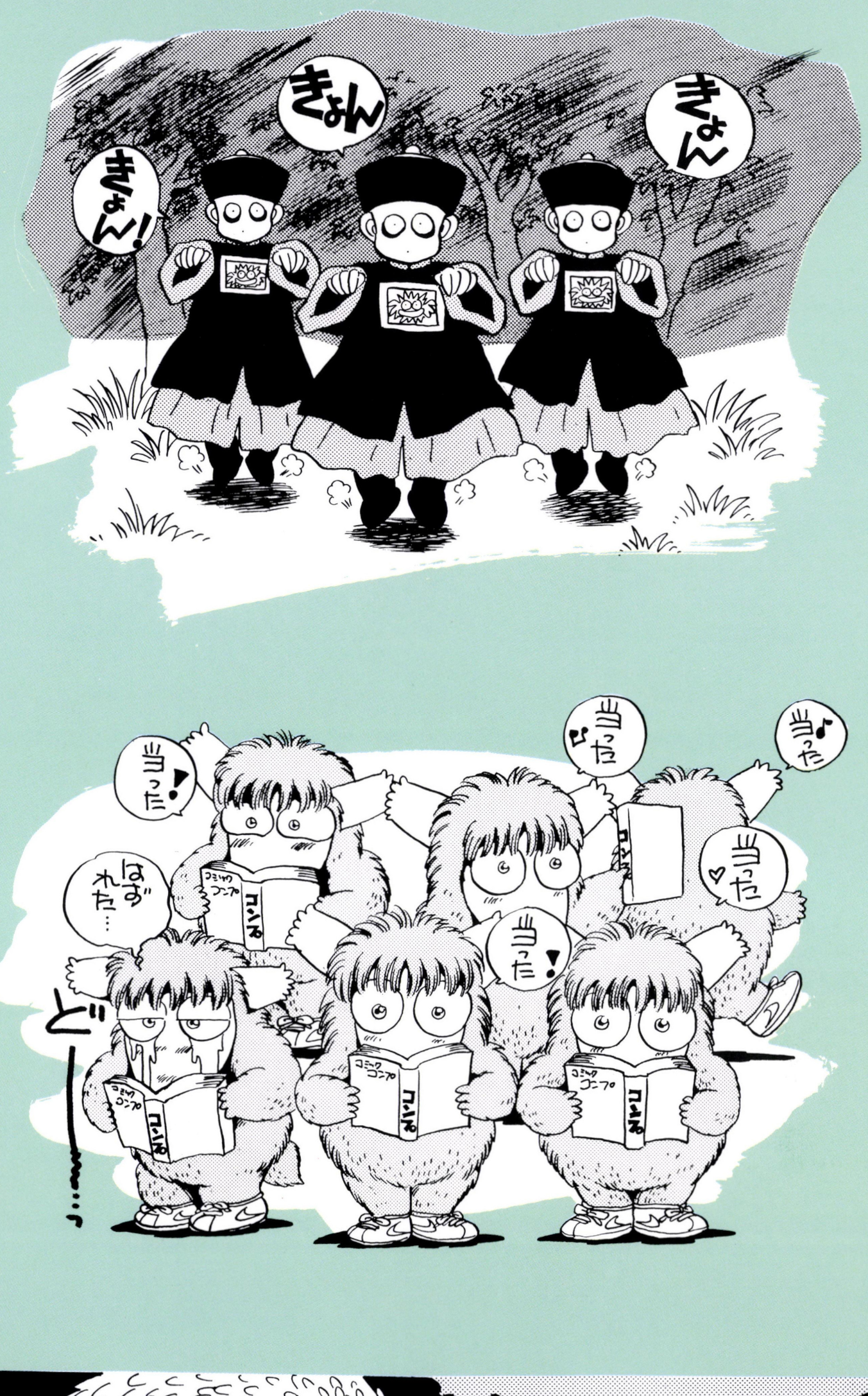






●P85～91 月刊コンプティーク'88年9月号～'89年12月号「ソフトトップ20」イラスト(未使用イラストあり)

●上：月刊コミックコンプ'89年4月号「当選者発表」イラスト 95×130
●中：月刊コミックコンプ'89年5月号「当選者発表」イラスト 90×135
●下：月刊コミックコンプ'89年6月号「当選者発表」イラスト 95×140



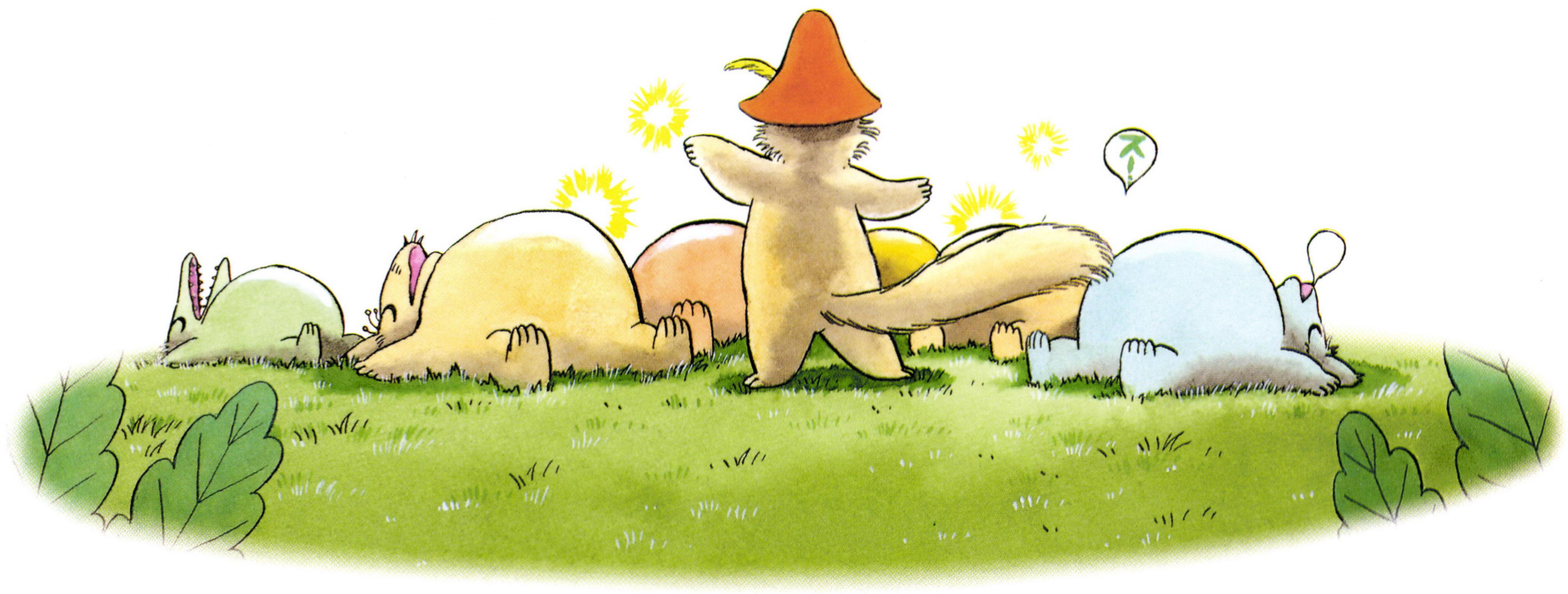
●上:月刊コミックコンプ増刊'91年秋の号『フォーチュン・クエスト特集』「キョンシー・バスターズ」イラスト 90×140
●中:月刊コミックコンプ'89年3月号「当選者発表」イラスト 95×130
●下:月刊コミックコンプ'88年9月号「新人コミックス作家大募集」イラスト 55×150

●月刊コンプティーク'90年7月号「ルーンワースクラブ」イラスト 135×95

「きのこの輪」

おしまい

▶「きのこの輪」は、102ページから始まります◀



もう
食えない～～～

ごろごろ…

ごおっ

ごろごろ

ごろごろ…

スッ

ビシッ

ドドド

ハクッ

うまいっ！

毒キノコなのに
うまそうに
食べてるぞ

た……
たしかに

思わず
よだれが
出ちゃう
音色だ…

ポ〜
ポ〜
ポ〜

コロコロ

バク
バク

オレも
食うぞ！

オレも！

ガツ
ガツ
ガツ

うあっ！

んめえっ!!

ゴックン

…うぅぅん

おお！
キノコを!!

夏祭りで
金メダルを獲った
ランバさんだ！

トトト…

トポ
ポペー
ポペー
ポペー

……
さすが
ランバさん
…うまいなあ

う〜〜〜ん
うまそう
オレ もう
たまらない

ゴク

タップ!?

ポペー
タパポペー
ふら〜〜

見るからに
毒々しい
キノコだ……

ティンパニー
のように
並んでいる……

あ

さわっちゃ
ダメだ!!

10

やっぱり
ダメだ

ビリッ

ぎゃ!

タップのような
オンチは
キノコが
拒絶するのさ

オレなら…

パチ
パチ

演奏した
本人しか
憶えていない
という音……

聞いてみたい
なあ……

ガム!

でもあれは
めったに
生えない
幻のキノコだぜ

それが
釣鐘森(つりがねもり)に
生えたって
うわさなんだ

キュッ

あれはみんな
うわさを
聞いた人たち
だよ

釣鐘森(つりがねもり)に
向かってる

あれ
スピナッチも
かい

遅いよ
フォロン
タップ

へ――っ

あれが
円陣キノコ…

やあ
タップ

これから
円陣キノコ
見にいこうぜ

えっ

あの
円陣キノコ
かい？

あった！

この音楽史の
本に
出てたんだ

「円陣キノコ
〝毒性〟
打楽器の
名手のみが
触れることが
でき――

――その音は
すばらしいが
記憶できるのは
奏者のみで
ある」

何か
不思議な
キノコ
だね フォロン

うん

謎めいてる
だろ

きのこの輪

●P102 コンプコミックス「迎 夏生作品集・宅急リプトン」カバー '91年12月 67×91
●P95～P101 コンプコミックス「迎 夏生作品集・宅急リプトン」口絵 '91年12月 各270×180

※描き下ろし、未発表作品については、作品の制作年月を表記してあります。

※初出の文末にある作品のサイズは、天地×左右（単位：ミリメートル）で表記してあります。

D SELECTION

迎 夏生画集 2

—ワンダル・ワンダリング!—

著者：迎 夏生

ブックデザイン：田中晶子

編集：吉田 隆（フィールドワイ）
ジャスミン徳田（フィールドワイ）
藤田能成

進行管理：中里卓司

カメラマン：小泉 修（JET）

ヘア&メイク：芽根裕己（JET）

製版者：青山 博

発行者：角川歴彦

発行所：株式会社メディアワークス
〒101 東京都千代田区神田神保町2-22-11カンナビル
電話03-5276-2433（編集）

発売元：株式会社主婦の友社
〒101 東京都千代田区神田駿河台2-9
電話03-3294-1130（営業）

印刷・製本：凸版印刷株式会社

初版発行日：1994年8月15日

Ⓡ本書の全部または一部を無断で複写（コピー）することは、
著作権法上での例外を除き、禁じられています。
本書からの複写を希望される場合は、日本複写権センター（03-3269-5784）にご連絡ください。
©Natsumi Mukai 1994
Printed in Japan　落丁・乱丁本はお取り替えいたします。

ISBN4-07-301061-1　C0076

THE ART OF NATSUMI MUKAI VOL. 2 WANDAL WANDERING!

9784073010616

1910076028008

ISBN4-07-301061-1

C0076 P2800E

発行●メディアワークス

発売●主婦の友社

定価●2800円（本体2718円）

THE ART OF NATSUMI MUKAI VOL. 2 WANDERING!